



取扱説明書 HUSQVARNA AUTOMOWER® 310/315/315X



JA, 日本語

本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容をしっかりと把握してください。

目次

1 はじめに	5.2 製品の洗浄.....	40
1.1 サポート.....	5.3 ブレードの交換.....	41
1.2 製品の説明.....	5.4 バッテリー.....	41
1.3 製品の概要 -	5.5 冬期の保守.....	42
1.4 製品に表記されるシンボル.....	6 トラブルシューティング	
1.5 ディスプレイ上の記号.....	6.1 はじめに - トラブルシューティング.....	43
1.6 バッテリーに表示されているシンボル.....	6.2 Fault messages (不具合メッセージ)	44
1.7 メニュー構造の概要 - 1.....	6.3 情報メッセージ.....	50
1.8 メニュー構造の概要 - 2.....	6.4 チャージステーションのインジケー タランプ.....	51
1.9 ディスプレイ.....	6.5 症状.....	52
1.10 キーパッド.....	6.6 ループワイヤーの損傷を発見.....	54
2 安全性	7 搬送、保管、廃棄	
2.1 安全性の定義.....	7.1 搬送.....	56
2.2 一般的な安全注意事項.....	7.2 保管.....	56
2.3 操作のための安全注意事項.....	7.3 廃棄.....	56
3 Installation (設置)	8 主要諸元	
3.1 はじめに - 設置.....	8.1 主要諸元.....	57
3.2 ワイヤーを設置する前に.....	8.2 登録商標.....	59
3.3 本製品を設置する前に.....	9 保証	
3.4 本製品の設置.....	9.1 保証条件.....	60
3.5 ペグを使ってワイヤーを所定の位置 に固定する方法.....	10 EC 適合性宣言	
3.6 境界ワイヤーまたはガイドワイヤー を埋め込む方法.....	10.1 EC 適合性宣言.....	61
3.7 境界ワイヤーまたはガイドワイヤー を延長する方法.....	11 日本市場に適用	
3.8 本製品設置後の点検.....	11.1 コンプライアンス要件.....	62
3.9 製品設定を行うには.....		
4 操作		
4.1 メインスイッチ.....		36
4.2 開始.....		36
4.3 操作モード - スタート.....		36
4.4 操作モード - 駐車.....		37
4.5 本製品の停止方法.....		37
4.6 本製品のスイッチをオフにする方法.....		37
4.7 タイマーとスタンバイ.....		38
4.8 バッテリーの充電方法.....		38
4.9 刈高の調整.....		39
5 メンテナンス		
5.1 はじめに - メンテナンス.....		40

1 はじめに

製造番号：
PIN コード：

シリアル番号は本製品の銘板とカートンに記載されています。

- このシリアル番号を使用して、www.husqvarna.com で製品を登録します。

1.1 サポート

Husqvarna 製品のサポートについては、サービス代理店にお問い合わせください。

1.2 製品の説明

注記： Husqvarna は、製品の外観や機能を定期的に改良しています。サポート 3 ページを参照してください。

本製品は、ロボット芝刈機です。本製品にはバッテリー電源が搭載されており、芝を自動的に刈り取ります。芝を収集する必要はありません。

動作設定はキーパッドのキーで選択します。ディスプレイには、選択した動作設定、選択可能な動作設定、および本製品の動作モードが表示されます。

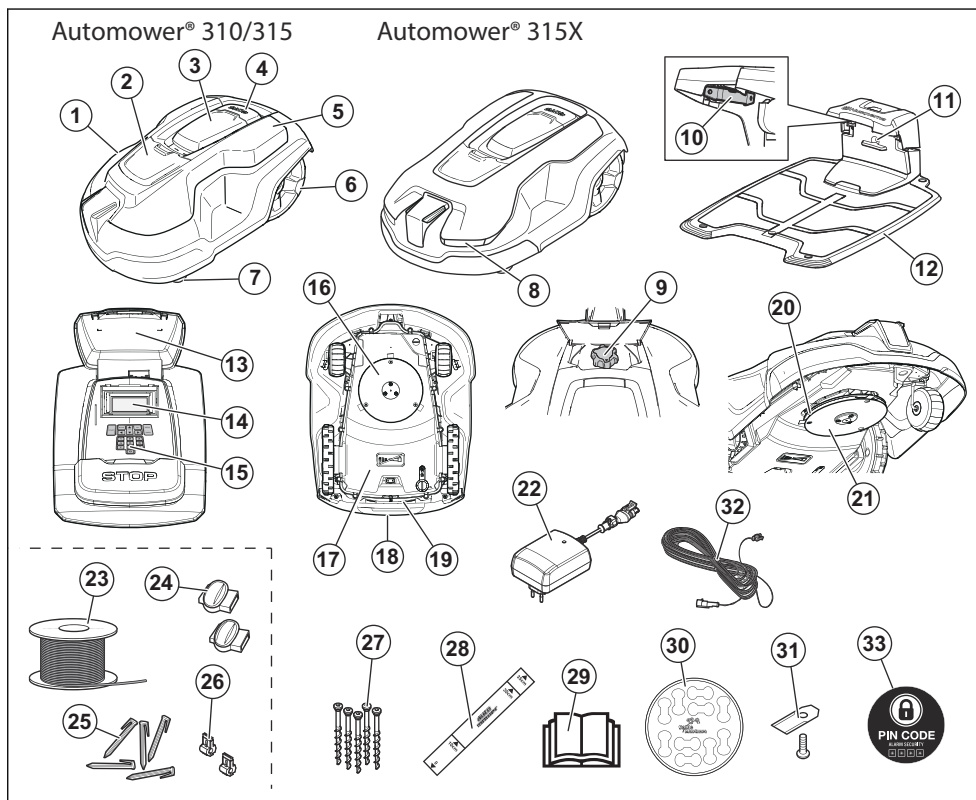
境界ワイヤーとガイドワイヤーで、作業エリア内における製品の動きを制御します。

1.2.1 Automower® Connect

Automower® Connect は、動作設定をリモートで選択できるモバイルアプリケーションです。

Automower® Connect アプリ 32 ページを参照してください。

1.3 製品の概要 -



図の番号は次の項目に対応しています。

1. 本体
2. 刈高調整のハッチ
3. ディスプレイとキーパッドのハッチ
4. ストップボタン
5. 交換可能カバー
6. リヤホイール
7. フロントホイール
8. ヘッドライト
9. 刈高調整
10. 接点プレート
11. チャージステーション、境界ワイヤーの動作確認用 LED
12. チャージステーション

13. 銘板 (製品識別コードを含む)
14. ディスプレイ
15. キーパッド
16. カッティングシステム
17. 電子部品、バッテリー、モーターが搭載されたシャーシボックス
18. ハンドル
19. メインスイッチ
20. ブレードディスク
21. スキッドプレート
22. 電源 (電源の外観は市場によって異なることがあります)
23. 境界ループのループワイヤーとガイドワイヤー¹

¹ 別売りの設置キットの一部です。

24. ループワイヤーのカプラー²
25. ペグ³
26. ループワイヤーのコネクター⁴
27. チャージステーション固定用ネジ
28. 境界ワイヤー設置時に役立つ測定ゲージ（測定ゲージはボックスから飛び出しています）
29. 取扱説明書およびクイックガイド
30. ケーブルマーカ
31. 予備のブレード
32. 低電圧ケーブル
33. 警報デカール

1.4 製品に表記されるシンボル

これらのシンボルマークは本製品上に表示されています。しっかりと確認してください。



警告: 本製品を使用する前に説明書をお読みください。



警告: 本機を操作したり、持ち上げたりする前に無効化装置を動作させてください。

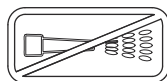
本製品はメインスイッチを [1] にセットし、正しい PIN コードを入力した場合のみ始動できます。メインスイッチを [0] に回してから、点検および／またはメンテナンスを実施してください。



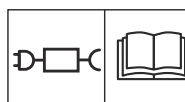
警告: 操作時は、本機から安全な距離を保ってください。回転しているブレードに手や足を近づけないでください。



警告: 本機の上に乗らないでください。手や足を本体に近づけたり、本機の下に入れたりしないでください。



本製品は高圧洗浄機や流水で洗浄しないでください。



このシンボルの横にある定格ラベルに記載されている、取り外し可能な電源装置を使用してください。



この製品は該当する EC 指令に準拠しています。



周囲に対する騒音レベル。この製品の騒音レベルは「主要諸元 57 ページ」および定格プレートに記載されています。

² 注 1 を参照

³ 注 1 を参照

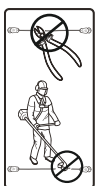
⁴ 注 1 を参照



本製品は、通常のご家庭ゴミとして処分することはできません。地域の法的要件に従って製品をリサイクルします。



シャーシには、静電放電 (ESD) に弱い部品が含まれています。シャーシは、専門的な方法で再度密閉する必要があります。このため、シャーシは、必ず認定サービス技術者が開けるようにしてください。シールが破れていると、製品全体または部品の保証が有効でなくなる可能性があります。



低電圧ケーブルは短くしたり、延長したり、接合したりしないでください。

低電圧ケーブルの近くで刈払機を使用しないでください。ケーブルの敷設場所で際刈りをする場合は、十分に注意してください。

本製品を操作したり、持ち上げたりする前に無効化装置を動作させてください。

1.5 ディスプレイ上の記号



タイマー機能は、本製品の芝刈り時間を制御します。



セキュリティ機能では、使用者が 3 つのセキュリティレベルを選べます。



メッセージ機能により、エラーメッセージと不具合の原因が表示されます。



天候タイマー機能により、芝の成長具合に合わせてカッティング間隔が自動的に調整されます。



設置機能では、設置に関する設定を手動で行います。



設定機能では、本製品の設定に関する全般的な設定を行います。



アクセサリ機能では、本製品のアクセサリに関するすべての設定を行います。



タイマー機能が作動しているため、本製品は芝刈りを行いません。



本製品はタイマー機能をオーバーライドします。



バッテリーインジケータはバッテリーの充電レベルを表示します。本製品の充電時はこのマークが点滅します。



本製品はチャージステーションに入っていますが、バッテリーが充電されていません。



本製品は ECO モードに設定されています。



Automower® Connect および Connect@Home の場合、モバイルデバイスとの Bluetooth® ワイヤレス通信。



GPS 対応ナビゲーションがアクティブです。GPS 情報の収集時に点滅します。(Automower® 315X)



GPS 対応ナビゲーションが非アクティブです。(Automower® 315X)

1.6 バッテリーに表示されているシンボル



取扱説明書をお読みください。

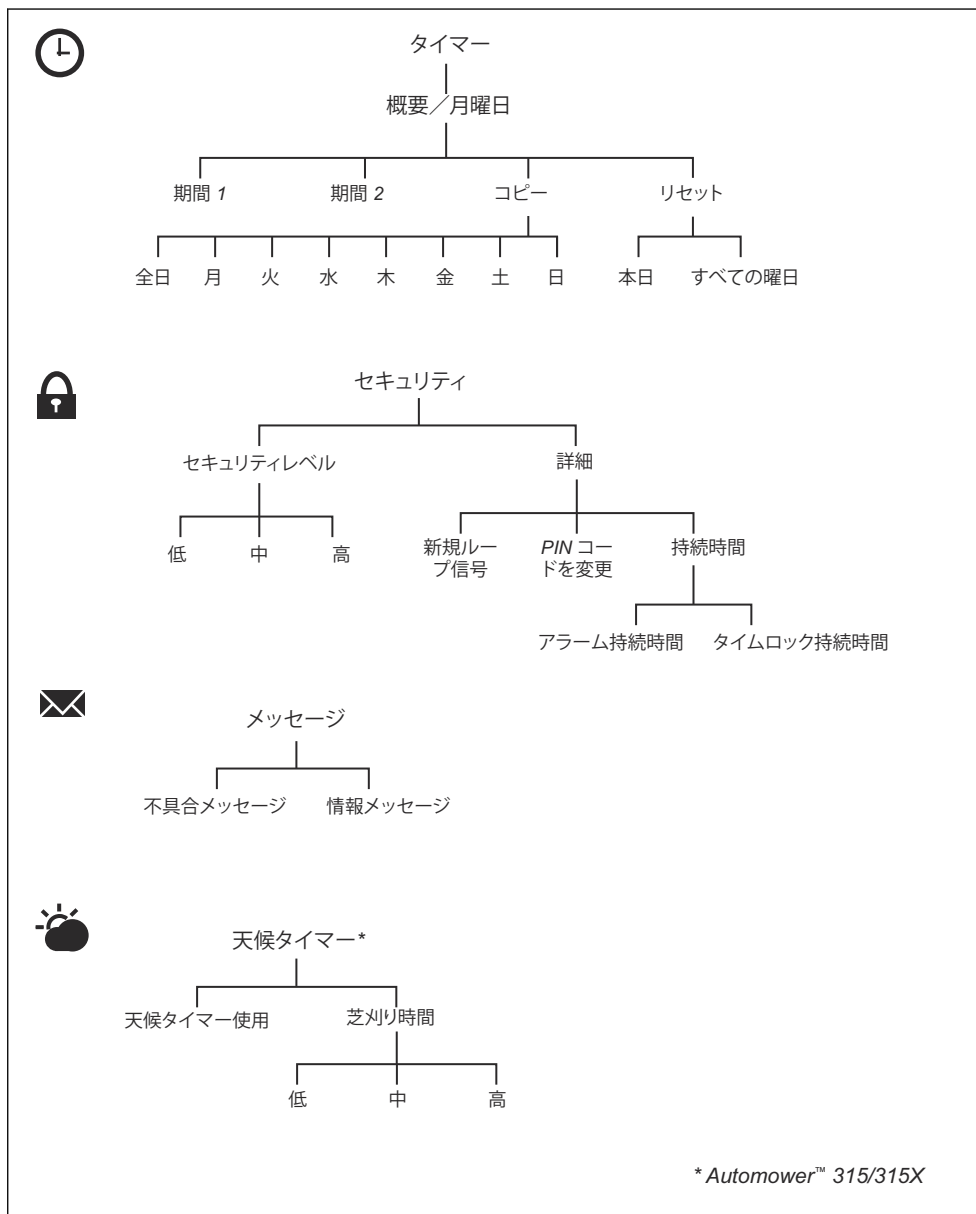


バッテリーを火の中に廃棄したり、熱源にさらしたりしないでください。

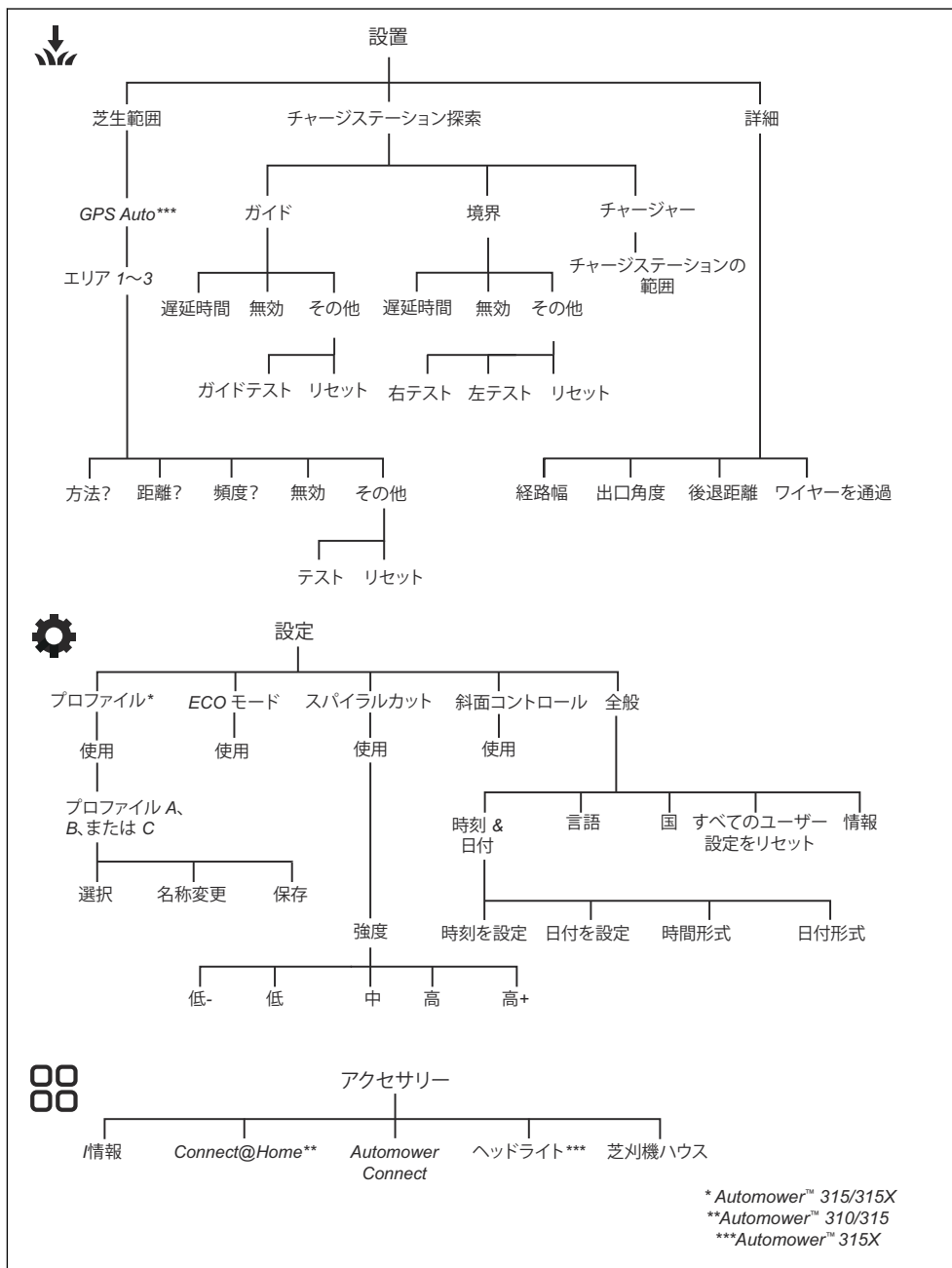


バッテリーは水の中に入れてください。

1.7 メニュー構造の概要 - 1



1.8 メニュー構造の概要 - 2



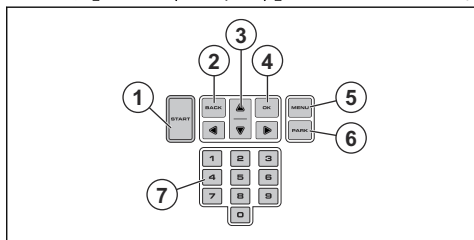
1.9 ディスプレイ

本製品のディスプレイには、本製品の情報と設定が表示されます。

ディスプレイにアクセスするには、**[STOP (停止)]** ボタンを押します。

1.10 キーパッド

本製品のキーパッドを使用して、本製品のメニュー内を移動できます。キーパッドにアクセスするには、**[STOP (ストップ)]** ボタンを押します。



1. 本製品の動作を開始するには、**[START (スタート)]** ボタンを使用します。
2. メニューリストに戻るには、**[BACK (戻る)]** ボタンを使用します。
3. メニュー内を移動するには、**矢印**ボタンを使用します。
4. メニュー内で選択した設定を確定するには **[OK]** ボタンを使用します。
5. **[MENU (メニュー)]** ボタンはメインメニューに移動するときに使用します。
6. **[PARK (駐車)]** ボタンを押すと、本製品はチャージステーションに移動します。
7. **数字**ボタンは、PIN コード、時刻、日付などの数字を入力するのに使用します。

2 安全性

2.1 安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

2.2 一般的な安全注意事項

取扱説明書では、読みやすいように次の表記規則を使用しています。

- *斜体*で書かれたテキストは、本製品のディスプレイに表示されるテキスト、または取扱説明書の別のセクションを参照していることを表します。
- **ボールド体**で書かれたテキストは、本製品のキーパッド上のボタンを表しています。
- **大文字かつ斜体**のテキストは、本製品で利用可能な各種操作モードを指します。

2.2.1 重要。使用する前によくお読みください。後で参照できるように保管しておいてください。

周囲の人や財産を様々な事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者にあります。

本機は、身体能力、感覚能力、または精神能力（本製品の安全な取り扱いに影響する可能性がある）が低下した人（子供を含む）、または経験や知識のない人による使用を想定していません。ただし、使用者の安全に責任を負う人が本機の使用に関して監督や指導をする場合を除きます。

本機は、8才以上の小児、または身体的、知覚的、精神的障害のある方、および経験や知識の浅い方でも、保護者または責任者の監視の下、または本装置の安全な使用に関する説明を受け、起こりうる危険について理解した上で使用することができます。居住地の法規によっては、使用者の年齢制限がある場合があります。クリーニングおよびメンテナンスは、保護者による監視のない限り、小児に行わせてはいけません。

プラグやコードが損傷している場合は、電源をコンセントに接続しないでください。コードが摩耗したり絡まったりすると、感電のリスクが高くなります。

バッテリーは付属のチャージステーションでのみ充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。電解液が漏れた場合は、水／中和剤で洗い流します。目に入った場合は医師の診察を受けてください。

メーカーが推奨する純正バッテリーのみを使用してください。純正バッテリー以外を使用した場合、製品の安全は保証されません。充電式ではないバッテリーは使用しないでください。

バッテリーを取り外すときは、本機を主電源から取り外す必要があります。



警告： 本製品は、使い方を誤ると危険です。



警告： 人（特にお子様）や動物が作業エリアにいるときには、本製品を決して使用しないでください。

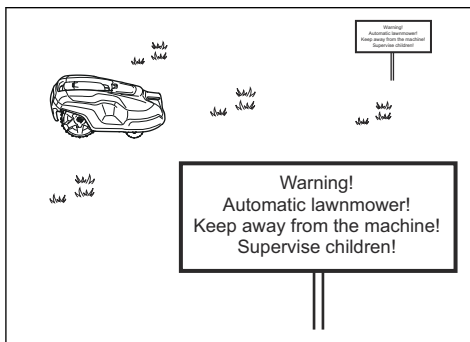


警告： 回転しているブレードに手や足を近づけないでください。モーターが回転中は、本製品の近くまたは下に手や足を近づけないでください。

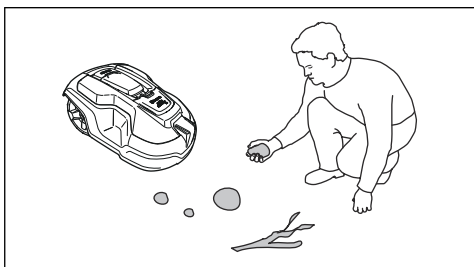
2.3 操作のための安全注意事項

2.3.1 使用

- 本製品には、メーカーから推奨される装置のみを使用することができます。それ以外の使用は適切ではありません。操作／メンテナンスに関するメーカーの指示に正確に従う必要があります。
- 公共の場所で本製品を使用する場合は、作業エリアに警告標識を設置してください。標識には次のような内容を記載する必要があります。**警告！自動芝刈機！機械に近づかないでください！お子様を近づけないでください！**



- 人、特に子供や、動物などが作業エリアにいるときは、**[PARK（駐車）]** 機能を使用するか、メインスイッチをオフにしてください。稼動範囲に人がいない時間帯（夜間など）に本製品を使用するようにプログラムすることをお勧めします。タイマーを設定するには 24 ページを参照してください。ハリネズミなどの夜行性動物の活動も、考慮してください。これらの動物が、本製品によって傷つけられるおそれがあります。
- 本製品の操作、メンテナンス、および修理は、必ずその特性と安全基準に完全に精通している担当者が行ってください。この取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。
- 本製品の設計に変更を加えてはいけません。すべての変更は自分の責任で行ってください。
- ブレードを損傷させるおそれがあるような、石、小枝、工具、おもちゃ、他の物体などが芝の上にないことを確認します。芝生の上に物があると、本製品が止まってしまうこともあります。本製品での芝刈りを続行する前に、障害物を除去する作業が必要な場合があります。詰まった芝を掃除する前に、メインスイッチを必ず **[0]** の位置にセットしてください。



- 指示に従って本製品を始動します。メインスイッチを [1] にセットする場合、回転しているブレードに手や足を近づけないでください。手や足を本製品の下に入れないでください。
- 完全に停止するまでブレードディスクなどの稼働する危険部品には触らないでください。
- メインスイッチが [1] の位置にある場合、本製品を持ち上げたり、持ち運んだりしないでください。
- 本製品が人や他の生き物と衝突することがあってはなりません。人や他の動物が本製品の進行方向に存在する場合、直ちに本製品を停止する必要があります。本製品の停止方法 37 ページを参照してください。
- 本製品やそのチャージステーション上に物を置かないでください。
- ガード、ブレードディスクまたは本体に欠陥がある場合は、本製品を使用しないでください。ブレード、ネジ、ナット、またはケーブルに欠陥がある芝刈機も使用しないでください。電源から切断する前に、破損したケーブルを接続したり、破損したケーブルに触れたりしないでください。
- メインスイッチが作動しない場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品を使用していない場合、メインスイッチを使用して必ず本製品のスイッチをオフにしてください。本製品はメインスイッチを [1] にセットし、正しい PIN コードを入力した場合のみ始動できます。
- 本製品とスプリンクラーを同時に使用しないでください。本製品とスプリンクラーが同時に動作しないよう、タイマー機能を使用してください。タイマーを設定するには 24 ページを参照してください。
- Husqvarna は、リモコン、無線送信機、ヒアリングループ、地下の動物用電気柵など、他

の無線システムと本製品との互換性を完全には保証していません。

- 内蔵アラームが大音量で鳴ります。本製品を室内から操作する場合は、特に注意が必要です。
- 地面に金属製の物体（例：鉄筋コンクリートやモグラ防護ネット）があると停止の原因になります。金属製の物体は、ループ信号に干渉し、停止の原因になります。
- 動作温度および保管温度は 0～50 °C / 32～122 °F です。充電の温度範囲は 0～45 °C / 32～113 °F です。温度が高すぎると、本製品が損傷するおそれがあります。

2.3.2 バッテリーの安全



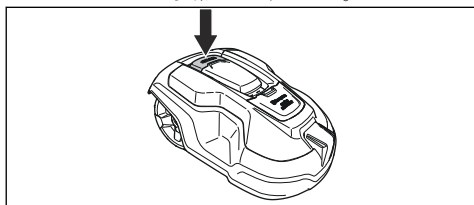
警告： リチウムイオンバッテリーは、分解したり、短絡したり、水、火、または高温にさらされると、爆発したり火災を起こす原因となります。慎重に取り扱ってください。バッテリーを分解したり、開けたり、電氣的/機械的な不正使用をしないでください。直射日光にさらされるような環境に保管しないでください。

バッテリーの詳細については、次を参照してください。 バッテリー 41 ページ

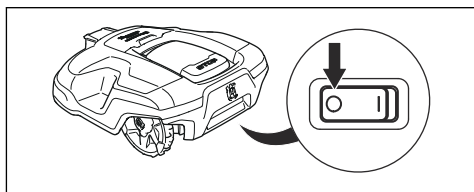
2.3.3 本製品の持ち上げおよび移動方法

作業エリアから、または作業エリア内で安全に移動するには：

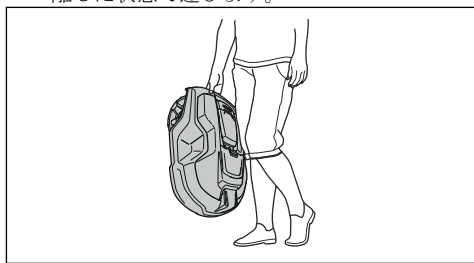
1. **[STOP (ストップ)]** ボタンを押して、本製品を停止します。セキュリティが中レベルまたは高レベルに設定されている場合は、PIN コードを入力する必要があります。PIN コードは 4 桁の数字で、本製品を初めて始動する際に選択します。基本設定を行うには 23 ページを参照してください。



2. メインスイッチを [0] の位置にセットします。



3. 本製品を運ぶ場合は、本製品の下にあるハンドルを持ってブレードディスクを身体から離れた状態で運びます。



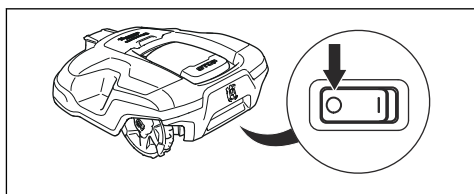
注意：チャージステーションに駐車しているときは、本製品を持ち上げないでください。チャージステーションや本製品を損傷するおそれがあります。
[STOP (ストップ)] ボタンを押し、本製品をチャージステーションから引き出してから、本製品を持ち上げてください。

2.3.4 メンテナンス



警告：本製品を上下さかさまにする場合は、メインスイッチを常に [0] の位置にしておく必要があります。

ブレードの洗浄や交換など、本製品のシャーンを取り扱う前に、メインスイッチを [0] の位置にしてください。



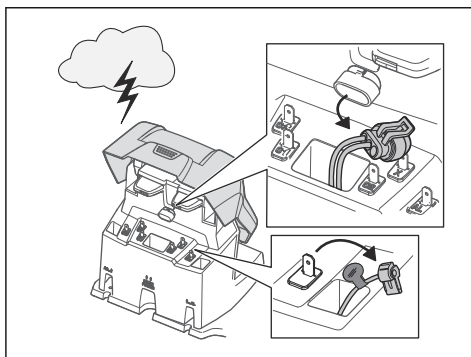
注意：本製品は高圧洗浄機や流水で洗浄しないでください。清掃には、決して溶剤を使用しないでください。



注意：チャージステーションやループワイヤーに対して清掃やメンテナンスを行う前には、プラグを使用してチャージステーションの接続を外してください。

本製品は毎週点検し、損傷または摩耗した部品は交換してください。はじめに - メンテナンス 40 ページを参照してください。

2.3.5 雷雨の場合



本製品およびチャージステーションの電気装置を損傷するリスクを減らすため、雷雨の危険がある場合は、チャージステーションへのすべての接部（電源、境界ワイヤー、ガイドワイヤー）を外すことをお勧めします。

1. 再接続を容易にするため、ワイヤーに印を付けておいてください。チャージステーションの接続は AR、AL、G1 とマークされています。
2. すべての接続されているワイヤーと電源を取り外します。
3. 雷のリスクがなくなった場合は、すべてのワイヤーと電源を接続します。各ワイヤーを正しい場所に接続することが重要です。

3 Installation (設置)

3.1 はじめに - 設置



警告： 本製品を設置する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



注意： 純正のスペアパーツと設置器具を使用してください。

注記： 設置に関する詳細については、www.husqvarna.com を参照してください。

3.2 ワイヤーを設置する前に

ワイヤーの設置には、ペグを使用するか、または地中に埋めるか、どちらかの方法を選択することができます同じ作業エリア内で、2種類の方法を使用することもできます。

- 作業エリア内でデサッチャーを使用する場合は、境界ワイヤー、ガイドワイヤーを地中に埋めてください。そうでない場合は、境界ワイヤー、ガイドワイヤーをペグで取り付けてください。
- 本製品を設置する前に、芝を刈ってください。このとき、芝は **10 cm / 4 インチ** 以下にする必要があります。

注記： 設置後の最初の数週間は、芝を刈るときに感じられる騒音レベルが、予想よりも高くなる可能性があります。本製品が芝をしばらく刈り続けると、感じられる騒音レベルは大幅に低下します。

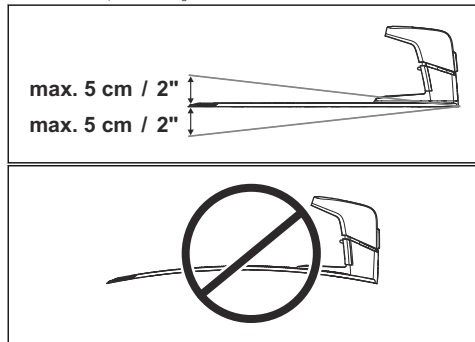
3.3 本製品を設置する前に

- 作業エリアの設置図を作成し、それにすべての障害物を含めておきます。
- チャージステーション、境界ワイヤー、ガイドワイヤーの設置場所を、この設置図に記入します。
- 設置図のガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続する場所に、アイレットを設置します。*ガイドワイヤーを取り付ける方法* **22** ページを参照してください。
- 芝生内にある穴を埋めておきます。

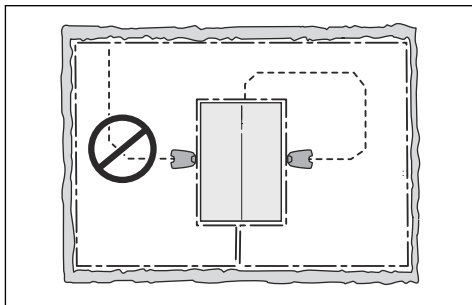
注記： 芝生内に水が入っている穴があると、本製品が損傷するおそれがあります。

3.3.1 チャージステーションの設置場所について

- チャージステーションの前には、**3 m / 10 フィート** 以上の空きスペースを確保してください。
- チャージステーションの左右には、**1.5 m / 5 フィート** 以上の空きスペースを確保してください。
- チャージステーションは、屋外の電源コンセントの近くに設置してください。
- チャージステーションは、平らな場所に設置してください。



- チャージステーションは、作業エリア内で最も低い場所に設置してください。
- チャージステーションは、散水システムのない場所に設置してください。
- チャージステーションは、日光から保護されている場所に設置してください。
- チャージステーションをアイランドに設置する場合は、ガイドワイヤーをアイランドに接続してください。*アイランドを作る方法* **18** ページを参照してください。



3.3.2 電源装置の取り付け場所について

- 電源装置は、屋根があり、日光や雨から保護されている場所に取り付けてください。
- 電源装置は、適切な換気のある場所に設置してください。
- 電源装置をコンセントに接続する場合は、漏電遮断器（RCD）を使用してください。



警告： 電源装置を改造しないでください。低電圧ケーブルを切断したり延長したりしないでください。感電の危険があります。

さまざまな長さの低電圧ケーブルを、アクセサリとして使用することができます。



注意： 本製品のブレードが低電圧ケーブルを切断しないようにしてください。



注意： 低電圧ケーブルをコイル内やチャージステーションプレートの下に置かないでください。コイルはチャージステーションからの信号との干渉を引き起こします。



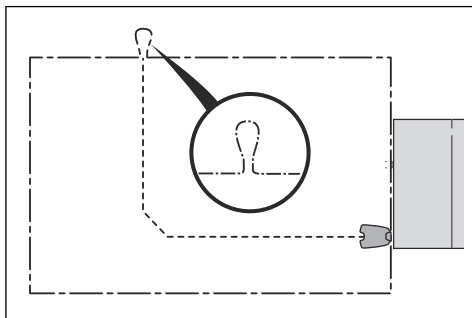
3.3.3 境界ワイヤーの配置場所について

境界ワイヤーは作業エリアをひと続きに囲むように配置する必要があります。本製品が境界ワイヤーに近づいたことをセンサーが感知すると、本製品は別の方向を選択します。

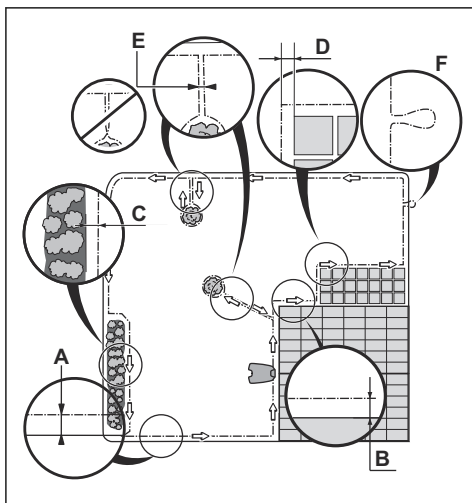


注意： 作業エリアが水域、斜面、崖、または公道に隣接している場合は、境界ワイヤーに保護壁を付ける必要があります。この保護壁の高さは、15 cm / 6 インチ以上にする必要があります。

ガイドワイヤーと境界ワイヤーの接続を容易にするため、ガイドワイヤーを接続する場所にアイレットを設置することをお勧めします。境界ワイヤーの約 20 cm / 8 インチにアイレットを設置します。

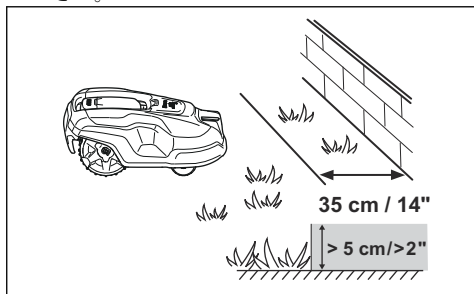


注記： 境界ワイヤーとガイドワイヤーを設置する前に、作業エリアの設置図を作成してください。



- 境界ワイヤーを作業エリア全体（A）の周囲に配置します。境界ワイヤーと各障害物との距離を調整します。

- 高さが 5 cm / 2 より高い物体からは、境界ワイヤーを 35 cm / 14 インチ (B) 離してください。



- 高さが 1-5 cm / 0.4-2 の物体からは、境界ワイヤーを 30 cm / 12 インチ (C) 離してください。
- 高さが 1 cm / 0.4 より低い物体からは、境界ワイヤーを 10 cm / 4 インチ (D) 離してください。
- 芝生と同じ高さの舗装石道がある場合は、境界ワイヤーを舗装石の下に設置してください。

注記： 舗装石の幅が 30 cm / 12 インチ以上ある場合に、舗装石に隣接する芝をすべて刈るには、*Drive Past Wire* (ワイヤーを通過) 機能に工場出荷設定を使用してください。



注意： 本製品は、砂利の上では使用しないでください。

- アイランドを作る場合は、アイランドへ往復する境界ワイヤー 2 本を近い位置 (E) に設置してください。この 2 本のワイヤーは、同じペグに入れてください。
- ガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続する場所に、アイレット (F) を作成します。



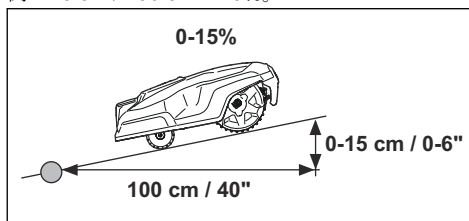
注意： 境界ワイヤーを取り付けるときに、ワイヤーを鋭角や直角に曲げず、緩やかに曲げてください。



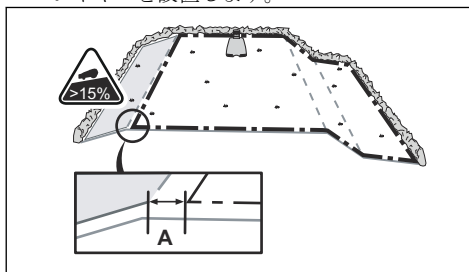
注意： 動作時に異音が発生しないようにするには、樹木や根、石などの障害物をすべて取り除いておいてください。

3.3.3.1 境界ワイヤーを斜面に設置する方法

本製品は斜面でも動作します。急すぎる斜面は、境界ワイヤーで隔離する必要があります。勾配 (%) は、メートルあたりの高さで計算されます。例：10 cm / 100 cm = 10%。



- 作業エリア内の 25% 以上の勾配は、周囲に境界ワイヤーを設置して隔離する必要があります。
- 芝生の外側の勾配が 10% を超える場合は、縁から 20 cm (8 インチ) (A) の位置に境界ワイヤーを設置します。



- 公道に隣接する斜面は、境界ワイヤーで隔離する必要があります。斜面の外縁に沿ってフェンスまたは保護壁を設置します。

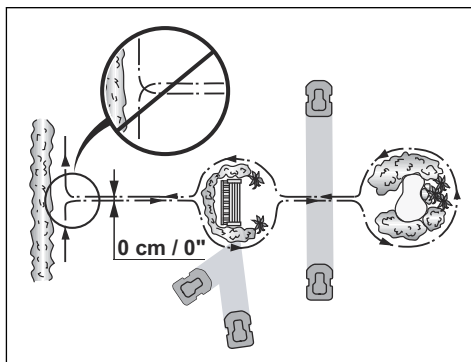
3.3.3.2 経路

経路とは、両側に境界ワイヤーがあり、2 つの作業エリアを接続するセクションです。経路の幅は 60 cm / 24 インチ以上にする必要があります。

注記： 経路の幅が 2 m / 6.5 フィート未満の場合は、その経路内にガイドワイヤーを通してください。

3.3.3.3 アイランドを作る方法

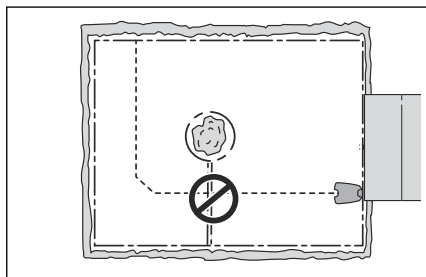
- 障害物の周りに境界ワイヤーを設置して、アイランドを作ります。
- 障害物へ往復する境界ワイヤー 2 本は、互いに近づけて設置してください。
- この 2 本の境界ワイヤーは、同じペグに入れてください。



注意：境界ワイヤーどうしを交差させないでください。2本の境界ワイヤーどうしは平行でなければなりません。



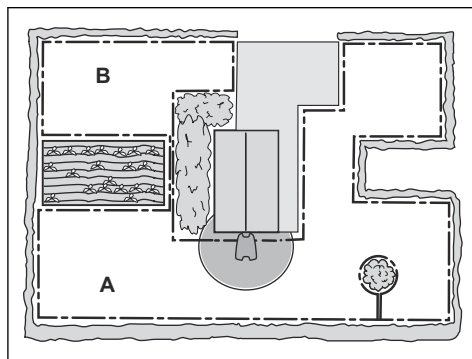
注意：ガイドワイヤーは、境界ワイヤー（アイランドに向かう境界ワイヤーなど）と交差しないようにしてください。



3.3.3.4 セカンダリエリアを作成する方法

作業エリアに、経路でつながっていない2つのエリアがある場合は、セカンダリエリア（B）を作成します。チャージステーションのある作業エリアが、メインエリア（A）です。

注記：メインエリアとセカンダリエリア間には、本製品を手動で移動させる必要があります。



- 境界ワイヤーをセカンダリエリア（B）の周りに設置して、アイランドを作ります。アイランドを作る方法 18 ページを参照してください。

注記：境界ワイヤーは作業エリア全体（A + B）をひとつのループとして囲むように配置する必要があります。

注記：セカンダリエリアで芝を刈る場合は、*[Secondary area (セカンダリエリア)]* モードを選択する必要があります。セカンダリエリア 36 ページを参照してください。

3.3.3.5 境界線ワイヤーの経路幅の設定方法

境界ワイヤーの経路は、製品がチャージステーションを見つけるための境界ワイヤーに隣接するエリアです。製品は、チャージステーションの方向に移動する場合は、必ず境界ワイヤーの左側に移動します。

- メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1～3 を実行してください。
- 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、*[Installation (設置)]* > *[Advanced (詳細)]* > *[Corridor width (経路幅)]* > *[Boundary (境界)]* の順にメニューツリーを移動します。
- 数字ボタンを使用して、0～9 から経路幅を選択します。
- [BACK (戻る)]** ボタンを押します。

品をセカンダリエリアに置き、[*Secondary area* (セカンダリエリア)] モードを選択します。セカンダリエリア 36 ページを参照してください。

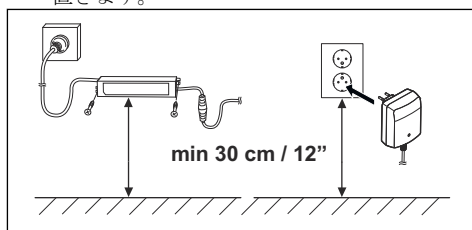
3.4 本製品の設置

3.4.1 チャージステーションを設置する方法



警告： 電氣的安全性に関する各国の規制に従ってください。

1. チャージステーションに関する指示を読み、理解してください。チャージステーションの設置場所について 16 ページを参照してください。
2. 選択した場所にチャージステーションを置きます。
3. 低電圧ケーブルをチャージステーションに接続します。
4. 電源装置を 30 cm / 12 インチ以上の高さに置きます。



注意： 本製品は、必ず Husqvarna が提供する電源を使用してください。



警告： 電源装置は、水に浸る危険性のある高さに置かないでください。電源装置は、地面に置かないでください。



警告： 電源装置は、密閉しないでください。結露水が電源装置に悪影響を与え、感電の危険性を高めるおそれがあります。

5. 電源装置を 100 V の屋外の電源コンセントに接続します。



警告： 米国／カナダに適用。電源が屋外に設置されている場合：感電のおそれがあります。必ずアタッチメントプラグキャップを抜き差しできる耐候性のエンクロージャを備えたクラス A GFCI レセプタクル (RCD) に取り付けてください。

6. ケーブルをペグで地面に固定するか、または地中に埋めます。ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法 22 ページまたは境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法 23 ページを参照してください。
7. ワイヤーをチャージステーションに接続します。境界ワイヤーを取り付ける方法 21 ページおよびガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページを参照してください。
8. 付属のネジを使用してチャージステーションを地面に固定します。



注意： チャージステーションのプレートに新しく穴を開けないでください。



注意： チャージステーションに足を乗せないでください。

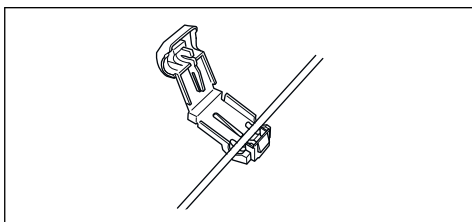
3.4.2 境界ワイヤーを取り付ける方法

1. 作業エリア全体の周囲に境界ワイヤーを設置します。この設置は、チャージステーションの後ろ側から始め、そこで終了するようにしてください。



注意： コイル内に不要なワイヤーを入れないでください。コイルが本製品に対する干渉を起こす場合があります。

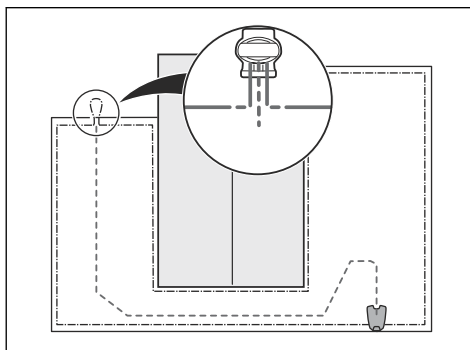
2. コネクターを開き、境界ワイヤーをコネクターのグリップ内に配置します。



3. プライヤーを使い、コネクタを閉じます。
4. この境界ワイヤーを、それぞれのコネクタの 1-2 cm / 0.4-0.8 インチ上で切断します。
5. 境界ワイヤーの右側の端を、「AR」というマークの付いたチャンネルに入れます。
6. 境界ワイヤーの左側の端を、「AL」というマークの付いたチャンネルに入れます。
7. 右側のコネクタを、チャージステーションの「AR」というマークの付いた金属ピンに接続します。
8. 左側のコネクタを、チャージステーションの「AL」というマークの付いた金属ピンに接続します。
9. 左右の境界ワイヤーにケーブルマークを付けます。

3.4.3 ガイドワイヤーを取り付ける方法

1. コネクタを開き、ワイヤーをコネクタのグリップ内に配置します。
2. プライヤーを使い、コネクタを閉じます。
3. ガイドワイヤーを、それぞれのコネクタの 1-2 cm / 0.4-0.8 インチ上で切断します。
4. ガイドワイヤーを押してチャージステーションプレートのスロットに通します。
5. コネクタを、チャージステーションの「GUIDE」というマークの付いた金属ピンに接続します。
6. ガイドワイヤーにケーブルマークを付けます。
7. ガイドワイヤーの端を、境界ワイヤーのアイレットに置きます。
8. ワイヤーカッターを使用して、境界ワイヤーを切断します。
9. カプラーを使用して、ガイドワイヤーを境界ワイヤーに接続します。



- a) 境界ワイヤーの両端とガイドワイヤーの端をカプラーに入れます。

注記： ガイドワイヤーの端がカプラーの透明部分を通っていることを確認してください。

- b) 調整式プライヤーを使用して、カプラーのボタンを押します。



注意： ツインケーブルや絶縁テープで絶縁されたネジ式端子ブロックは、満足のいく接合ではありません。土に含まれる湿気でワイヤーが酸化し、一定期間が経過すると回路が損傷します。

10. ガイドワイヤーをペグで地面に取り付けるか、または地中に埋めます。ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法 22 ページまたは境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法 23 ページを参照してください。

3.5 ペグを使ってワイヤーを所定の位置に固定する方法

- 境界ワイヤーとガイドワイヤーを地面に置きます。
- ペグを、75 cm / 30 インチ以下の間隔をあけて置きます。
- ハンマーまたはプラスチックハンマーで、ペグを地面に打ち込みます。



注意： ペグが境界ワイヤーとガイドワイヤーを保持して地面に固定されていることを確認します。

注記: 数週間後には、このワイヤーは芝で覆われて見えなくなります。

3.6 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを埋め込む方法

- エッジャーまたはストレートシャベルで、地面に溝を切ります。
- 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを 1-20 cm / 0.4-8 インチの深さで埋め込みます。

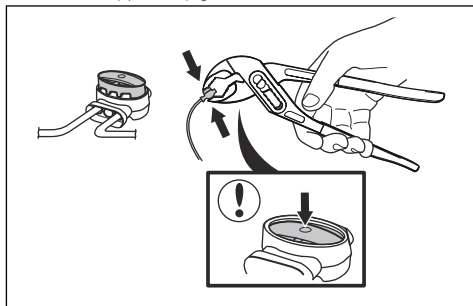
3.7 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを延長する方法

注記: 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーが作業エリアに対して短すぎる場合は、延長します。カブラーなどの予備部品は、純正部品を使用してください。

1. 延長用カブラーを取り付ける必要がある場所では、境界ワイヤーまたはガイドワイヤーをワイヤーカッターで切断します。
2. 延長用カブラーを取り付ける必要がある場所に、延長用のワイヤーを追加します。
3. 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを正しい位置に置きます。
4. ワイヤーの端部をカブラー内に入れます。

注記: 境界ワイヤーまたはガイドワイヤーの端がカブラーの透明部分を通っていることを確認します。

5. 調整式プライヤーを使用して、カブラーのボタンを押します。



6. ペグを使って、境界ワイヤーまたはガイドワイヤーを正しい位置に置きます。

3.8 本製品設置後の点検

3.8.1 チャージステーションを目視点検する方法

1. チャージステーションの LED インジケータランプが緑色に点灯していることを確認します。
2. LED インジケータランプが緑色に点灯していない場合は、設置状態を確認します。チャージステーションのインジケータランプ 51 ページおよびチャージステーションを設置する方法 21 ページを参照してください。

3.8.2 基本設定を行うには

初めて本製品を始動する前に、基本設定を行い、本製品を補正する必要があります。

1. **[STOP (ストップ)]** ボタンを押します。
2. **メインスイッチ** を [1] の位置にセットします。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを押します。言語、国、日付、時刻を選択し、PIN コードを設定します。

注記: PIN コードを 0000 にすることはできません。

4. 本製品をチャージステーションに入れます。
5. **[START (スタート)]** ボタンを押して、ハッチを閉じます。

注記: 一部の機種では、個人用 PIN コードを選択する前に工場出荷時の PIN コードが必要です。

注記: マニュアルの最初にあるメモページを使用して、PIN コードを記録してください。はじめに 3 ページ。

その後、本製品はチャージステーションから離れて停止し、一部の製品設定の補正を行います。

3.9 製品設定を行うには

本製品は工場出荷時に設定されていますが、設定は各作業エリアに合わせて変更できます。

3.9.1 メニューにアクセスするには

1. **[STOP (ストップ)]** ボタンを押します。

2. キーパッドで PIN コードを入力します。
3. **[MENU (メニュー)]** ボタンを押します。

3.9.2 タイマー設定を行なうには



3.9.2.1 タイマー設定を計算するには

1. 芝生の面積を、 m^2 / yd^2 単位で計算します。
2. この面積 (m^2 / yd^2) を、おおよその運転時間で割ります。以下の表を参照してください。
3. 計算結果は、本製品が毎日運転するべき時間数になります。

注記： 運転時間は概算値であり、タイマー設定は調整できます。

モデル	概算運転時間、 m^2/h / yd^2/h
Automower® 310	56 / 0.01
Automower® 315	68 / 0.02
Automower® 315X	73 / 0.02

例: $500 \text{ m}^2 / 600 \text{ ヤード}^2$ の芝生を Automower® 310 で刈る場合。

$500 \text{ m}^2 / 56 \approx 9 \text{ 時間}$

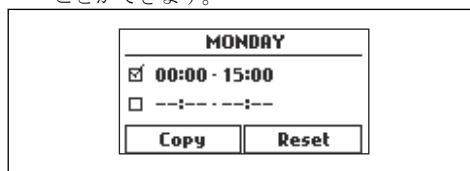
$600 \text{ yd}^2 / 0.01 \approx 9 \text{ 時間}$

日／週	時間／日	タイマー設定
7	9	07:00 - 16:00 / 07:00 am - 4 pm

3.9.2.2 タイマーを設定するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Timer (タイマー)]** > **[Overview Timer settings (タイマー設定の概要)]** > **[Overview (概要)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、曜日を選択します。
4. 左矢印ボタンを使用して期間を選択します。

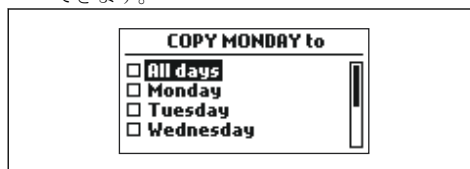
5. **[OK]** ボタンを押します。
6. **数字** ボタンを使用して時刻を入力します。
本製品は、1 日につき 1 または 2 回芝を刈ることができます。



7. 本製品が特定の日に芝刈りを実施しないようにするには、2 つの時間帯の横にあるボックスの選択を解除してください。

3.9.2.3 タイマー設定をコピーするには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Timer (タイマー)]** > **[Overview Timer settings (タイマー設定の概要)]** > **[Overview (概要)]** > **[Copy to (コピー先)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、タイマー設定をコピーします。タイマー設定は、曜日ごと、または 1 週間分全体をコピーできます。



3.9.2.4 タイマー設定をリセットするには

すべてのタイマー設定を削除して、工場設定に戻すことができます。工場出荷時のタイマー設定では、本製品は 1 週間の全曜日の全時間動作します。タイマーとスタンバイ 38 ページを参照してください。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Timer (タイマー)]** > **[Overview Timer settings (タイマー設定の概要)]** > **[Overview (概要)]** > **[Reset timer (タイマーのリセット)]** の順にメニューツリーを移動します。

- a) 当日の設定のみを工場設定に戻すには、**矢印**ボタンを押して、**[Current day (当日)]** 選択します。
- b) すべてのタイマー設定を工場設定にリセットするには、**矢印**ボタンを押して **[All Week (すべての週)]** を選択します。

3. **[OK]** ボタンを押します。

3.9.3 セキュリティレベル



本製品には 3 段階のセキュリティレベルがあります。

機能	Low (低)	Medium (中)	High (高)
Alarm (アラーム)			X
PIN code (PIN コード)		X	X
Time lock (時間ロック)	X	X	X

- **Alarm (アラーム) - [STOP (ストップ)]**
ボタンを押してから 10 秒以内に PIN コードを入力しないと、アラームが鳴動します。本製品を持ち上げたときも、アラームが鳴動します。PIN コードを入力するとアラームが停止します。
- **PIN-code (PIN コード) - 本製品のメニューツリーにアクセスするには、正しい PIN コードを入力する必要があります。誤った PIN コードを 5 回入力すると、本製品がしばらくの間ロックされます。誤った試行が行われるたびに、ロックが延長されます。**
- **Time lock (タイムロック) - PIN コードが 30 日間入力されないと、本製品はロックされます。本製品にアクセスするには PIN コードを入力します。**

3.9.3.1 セキュリティレベルを設定するには

製品の 3 種類のセキュリティレベルからいずれかを選択します。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。

2. **矢印**ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Settings (設定)]** > **[Security (セキュリティ)]** > **[Security level (セキュリティレベル)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **矢印**ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、セキュリティレベルを選択します。
4. **[OK]** ボタンを押します。

3.9.3.2 PIN コードを変更するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. **矢印**ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Settings (設定)]** > **[Security (セキュリティ)]** > **[Advanced (詳細)]** > **[Change PIN-code (PIN コードの変更)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 新しい PIN コードを入力します。
4. **[OK]** ボタンを押します。
5. 新しい PIN コードを入力します。
6. **[OK]** ボタンを押します。
7. 新しい PIN コードをメモします。はじめに 3 ページを参照してください。

3.9.3.3 アラームの長さの調整方法

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. **矢印**ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Security (セキュリティ)]** > **[Advanced (詳細)]** > **[Duration (持続時間)]** > **[Duration of alarm (アラーム持続時間)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **矢印**ボタンを使用して、1~20 分から時間間隔を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.9.3.4 タイムロックの長さの変更

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. **矢印**ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Security (セキュリティ)]** > **[Advanced (詳細)]** > **[Duration (持続時間)]** > **[Duration of time lock (タイムロック持続時間)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **数字**ボタンを使用して、1~90 日から時間間隔を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.9.4 天候タイマー



天候タイマーにより、芝の成長具合に合わせて刈り込み時間が自動的に調整されます。本製品は、タイマーの設定より長く運転することはできません。

1 日の最初の動作は、タイマー設定で設定します。次に、天候タイマーにより、本製品が動作を継続するかどうか選択されます。

注記： 製品が 50 時間以上動作を停止した場合、またはすべてのユーザー設定がリセットされた場合は、天候タイマーがリセットされます。タイマー設定のリセットが行われても、天候タイマーは変更されません。

3.9.4.1 天候タイマーの設定

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Weather timer (天候タイマー)]** > **[Use weather timer (天候タイマーの使用)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. **[OK]** ボタンを押して **[Weather timer (天候タイマー)]** を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.9.4.2 天候タイマーの頻度の設定

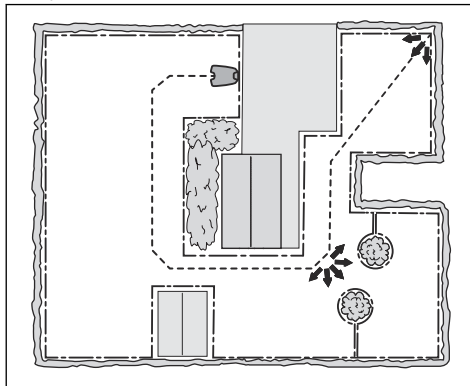
天候タイマー使用時に本製品が芝を刈る頻度を設定します。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Weather timer (天候タイマー)]** > **[Cutting time (カッティング時間)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、**[Low (低)]**、**[Medium (中)]**、または **[High (高)]** の頻度を選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

3.9.5 芝生範囲

[Lawn coverage (芝生の範囲)] 機能は、本製品を作業エリア内の離れた部分 (リモートエリア) にガイドするために使用します。作業エリアに

狭い通路でつながっているエリアがある場合は、**[Lawn coverage (芝生の範囲)]** 機能を使用すると、庭のすべての部分の芝を適切に刈り整えることができます。芝生を 3 つのエリアに分割できます。本製品は、**[Lawn coverage (芝生の範囲)]** ポイントに到達すると芝刈りを開始します。それ以外の場合は常に、本製品はチャージステーションから標準的な方法で移動し、芝刈りを開始します。



Automower® 315X では、GPS アシストナビゲーションは、本製品が最適な操作を選択するのに役立ちます。しかし、作業エリアが複雑な場合は、**[Lawn coverage (芝生範囲)]** メニューで手動設定を行うことにより、作業を改善できる可能性があります。

3.9.5.1 GPS アシストナビゲーションの無効化

Automower® 315X のみ

手動設定を行うには、**[Lawn coverage (芝生範囲)]** で GPS アシストナビゲーションを無効にする必要があります。

注記： GPS アシストナビゲーションの使用をお勧めします。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、**[Installation (設置)]** > **[Lawn coverage (芝生範囲)]** の順にメニューツリーを移動します。
3. 下矢印ボタンを使用して、**[Disable GPS navigation (GPS ナビゲーション無効)]** を選択します。

4. [OK] ボタンを押します。
5. 右矢印ボタンを使用して、*[Proceed with disable GPS navigation? (GPS ナビゲーションの無効化を続行しますか?)]* を選択します。
6. [OK] ボタンを押します。

3.9.5.2 GPS アシストナビゲーションの有効化

Automower® 315X のみ

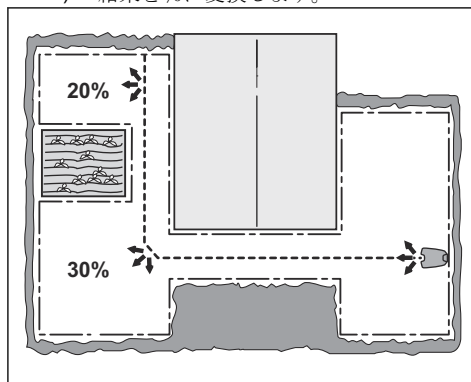
1. GPS アシストナビゲーションの無効化 26 ページの手順 1~4 を実行してください。
2. 下矢印ボタンを使用して、*[Enable GPS navigation (GPS ナビゲーション有効)]* を選択します。
3. [OK] ボタンを押します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.5.3 芝生範囲機能の設定

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [How? (どのように)]* の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用してエリアを選択します。
4. [OK] ボタンを押します。
5. [BACK (戻る)] ボタンを押します。
6. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [How far? (距離は?)]* の順にメニューツリーを移動します。
7. チャージステーションからエリアの開始点までの距離を測定します。ガイドワイヤーに沿って測定します。チャージステーションからの距離を測定するには 27 ページを参照してください。
8. 矢印ボタンを押して、距離 (メートル) を選択します。
9. [BACK (戻る)] ボタンを押します。
10. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [How*

often? (頻度)] の順にメニューツリーを移動します。

11. 矢印ボタンを使用して、本製品がエリアの芝刈りに当てるべきカッティング時間を%で選択します。%は、作業エリア全体に対する面積の%に等しくなります。
 - a) エリアを測定します。
 - b) そのエリア面積を作業エリア面積で割ります。
 - c) 結果を%に変換します。



3.9.5.4 芝生の範囲機能の点検方法

1. 本製品をチャージステーションに入れます。
2. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [More (もっと)] > [Test (テスト)]* の順にメニューツリーを移動します。
4. [OK] ボタンを押します。
5. [START (開始)] ボタンを押します。
6. ハッチを閉じます。
7. 本製品がエリアを見つけられることを確認します。

3.9.5.5 チャージステーションからの距離を測定するには

1. 本製品をチャージステーションに入れます。
2. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、*[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 >*

- [How far? (距離は?)] の順にメニューツリーを移動します。
4. 数字ボタンを使用して、m 単位で 500 距離を設定します。
 5. [OK] ボタンを押します。
 6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。
 7. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [More (もっと)] > [Test (テスト)] の順にメニューツリーを移動します。
 8. [OK] ボタンを押します。
 9. [START (スタート)] ボタンを押して、ハッチを閉じます。
 10. 本製品が測定対象として選択した距離地点に達したら、[STOP (ストップ)] ボタンを押します。距離がディスプレイに表示されます。

3.9.5.6 芝生の範囲機能の無効と有効の切り替え方法

エリアごとに [Lawn coverage (芝生の範囲)] 機能を無効にします。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生の範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [Disable (無効化)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用して、[Lawn coverage (芝生の範囲)] 機能の無効/有効を切り替えます。
4. [OK] ボタンを押します。
5. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.5.7 芝生の範囲設定のリセット

各エリアの芝生範囲設定をリセットし、工場設定に戻すことができます。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Lawn Coverage (芝生範囲)] > [Area (エリア)] 1-3 > [More (もっと)] > [Reset (リセット)] の順にメニューツリーを移動します。

3. 矢印ボタンを使用して、[Reset (リセット)] を選択します。
4. [OK] ボタンを押します。

3.9.6 本製品がチャージステーションを発見するための方法

本製品がチャージステーションを見つけるには、以下の 3 つの検索方法があります。

- 不規則 - 本製品は、チャージステーションの信号が見つかるまで、作業エリア内を移動します。
- ガイドワイヤー - 本製品は、ガイドワイヤーが見つかるまで作業エリア内を移動します。次に、ガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動します。
- 境界ワイヤー - 本製品は、境界ワイヤーが見つかるまで作業エリア内を移動します。次に、境界ワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動します。

工場出荷時には、この 3 つの検索方法を組み合わせて使用するように設定されています。バッテリー残量が低下すると、本製品は通常と異なる方法でチャージステーションを 3 分間検索します。3 分後、本製品は検索方法をガイドワイヤー方式に変更します。本製品は、ガイドワイヤーを 8 分間検索します。11 分後、本製品は検索方法を境界ワイヤー方式に変更します。

作業エリアに合わせて、チャージステーションの検索方法を変更できます。

3.9.6.1 本製品がチャージステーションを見つける方法の設定

バッテリー残量が少なくなったときから 0~30 分以内に、製品がガイドワイヤーまたは境界ワイヤーを探すように手動で設定できます。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [To find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Guide (ガイド)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを押して、いずれかのガイドワイヤーを選択します。
4. 数字ボタンを押して時間を設定します。
5. [OK] ボタンを押します。

6. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。
7. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Installation (設置)] > [To find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Boundary wire (境界ワイヤー)] の順にメニューツリーを移動します。
8. 数字ボタンを押して時間を設定します。
9. **[OK]** ボタンを押します。
10. **[START (スタート)]** ボタンを押して、ハッチを閉じます。

3.9.6.2 ガイドワイヤーのテスト

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1～3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Guide (ガイド)] > [More (もっと)] > [Test guide (ガイドのテスト)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 境界ワイヤーから本製品を 3 m / 9 フィート離します。
4. **[START (スタート)]** ボタンを押して、ハッチを閉じます。
5. 本製品がガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動することを確認します。
6. 本製品がチャージステーションにドックすることを確認します。
7. 本製品がチャージステーションにドックしない場合は、チャージステーションまたはガイドワイヤーの位置を変更してください。
チャージステーションの設置場所について 16 ページおよびガイドワイヤーの設置場所について 20 ページを参照してください。

3.9.6.3 境界ワイヤーのテスト

1. 本製品を境界ワイヤーから 3 m / 9 フィート離し、境界ワイヤーに向けます。
2. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1～3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Boundary (境界)] > [More

(もっと)] > [Test right / Test left (右テスト/左テスト)] の順にメニューツリーを移動します。

4. **[START (スタート)]** ボタンを押して、ハッチを閉じます。
5. 本製品がガイドワイヤーに沿ってチャージステーションまで移動することを確認します。
6. 本製品がチャージステーションにドックすることを確認します。
7. 本製品がチャージステーションにドックしない場合は、チャージステーションまたはガイドワイヤーの位置を変更します。チャージステーションの設置場所について 16 ページおよびガイドワイヤーの設置場所について 20 ページを参照してください。

3.9.6.4 チャージステーションの信号範囲を変更するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1～3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Installation (設置)] > [Find the charging station (チャージステーションを見つける)] > [Overview of search methods (検索方法の概要)] > [Charging station range (チャージステーション範囲)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用して、[MAX (最大)]、[MID (中)]、[MIN (最小)] から選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

注記：通常、チャージステーションの信号到達範囲を狭めるよりも、チャージステーションを移動する方が良い方法です。

3.9.7 出口角度を設定するには

本製品は、出口角度 90°～270°でチャージステーションから離れます。出口角度は、1～2 の出口セクターに対して設定できます。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1～3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Exit angles (出口角度)] > [Sector 1 (セクター 1)] または [2] の順にメニューツリーを移動します。

3. 数字ボタンを使用して、角度を度単位で設定します。
4. 下矢印ボタンを押します。
5. 数字ボタンを使用して、製品が各セクターを使用する頻度を選択します。％で設定します。
6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.8 後退距離の設定方法

後退距離とは、チャージステーションから離れるときに本製品が後退する距離 (cm) です。工場設定は 60 cm です。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Reversing distance (後退距離)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、後進距離を cm 単位で設定します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.9 ワイヤーを通過の機能の設定方法

本製品のフロント部は常に、境界ワイヤーとの間に指定されている距離を保って移動し、その距離まで近づくと、作業エリア内へ戻っていきます。工場設定は 31 cm です。20-50 cm の距離から選択できます。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Installation (設置)] > [Advanced (詳細)] > [Drive Past Wire (ワイヤーを通過)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して、距離を cm 単位で設定します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.10 設定



設定では、本製品の一般設定を変更できます。

3.9.10.1 プロファイル

異なる作業エリアにおいて異なるチャージステーションを用いて本製品を使用する場合は、異なる

製品設定の組み合わせを保存できます。最大 3 つのプロファイルを設定できます。

プロファイルへの設定の保存

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、プロファイルを選択して保存します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

設定が変更されても保存されていない場合は、プロファイル名の横に記号 * が表示されます。

プロファイルの名前の変更

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] > [Rename (名称変更)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、文字を選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押して、新しいプロファイル名を保存します。

プロファイルの使用

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、[Settings (設定)] > [Profiles (プロファイル)] > [Use profiles (プロファイルの使用)] > [Profile A, B, C (プロファイル A, B, C)] > [Select (選択)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

新しいチャージステーションとプロファイルの関連付け

1. 元々使用していたチャージステーションに使用するプロファイルの設定を保存します。プロファイルへの設定の保存 30 ページの手順 1~4 を実行してください。

2. 本製品を新しいチャージステーションに入れます。
3. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Security (セキュリティ)] > [Advanced (詳細)] > [New loop signal (新規ループ信号)] の順にメニューツリーを移動します。
4. 新しいチャージステーションのプロファイルを保存するか、リストからプロファイルを選択します。プロファイルへの設定の保存 30 ページの手順 1~4 を実行するか、プロファイルの使用 30 ページの手順 1~3 を実行します。

3.9.10.2 ECO モード

ECO モードでは、本製品の駐車中や充電中に、境界線ループ、ガイドワイヤー、チャージステーションの信号が停止します。

注記：ECO モードは、電力を節約したり、ヒアリングループやガレージドアなどの他の機器との干渉を回避したりするために使用します。

注記：チャージステーションから本製品を取り外す前に、[STOP (ストップ)] ボタンを押してください。そうしないと、作業エリア内で本製品を始動できなくなります。

3.9.10.3 スパイラルカット

エリア内の芝の長さが長い場合、本製品はスパイラルパターンで芝を刈ります。[Spiral cutting (スパイラルカット)] は、次の 5 つのレベルで設定できます。

- Low- (低-)
- Low (低)
- Mid (中)
- 高
- High+ (高+)

このレベルは、芝の高さの変化に対する本製品の感度を設定します。

注記：スパイラルカットは、メインエリアモードでのみ開始されます。[Secondary area (セカンダリエリア)] モードでの芝刈りでは、本製品はスパイラルカットを開始しません。勾配が 15 % を超える斜面では、スパイラルカットは開始されません。

スパイラルカットのレベルの設定

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [Spiral Cutting (スパイラルカット)] > [Use Spiral Cutting (スパイラルカットの使用)] > [Intensity (強度)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 左矢印ボタンを使用して、スパイラルカットのレベルを選択します。
4. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.10.4 Slope control (斜面コントロール)

斜面で境界ワイヤー付近の芝の摩耗を低減するため、斜面での作業時に本製品が反対方向に動かないようにします。[Slope control (斜面コントロール)] は工場設定で有効になっています。

斜面コントロールの無効化

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [Slope control (斜面コントロール)] > [Use Slope control (斜面コントロールの使用)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.10.5 日付と時刻を設定するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [General (全般)] > [Time & Date (日付と時刻)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 数字ボタンを使用して時刻を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
4. 数字ボタンを使用して日付を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
5. 矢印ボタンを使用して時間形式を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。
6. 矢印ボタンを使用して日付形式を設定し、[BACK (戻る)] ボタンを押します。

3.9.10.6 言語を設定するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。

2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [General (全般)] >
[Language (言語)] の順にメニューツリー
を移動します。
3. 矢印ボタンを使用して言語を選択し、**[BACK**
(戻る)] ボタンを押します。

3.9.10.7 国の設定

1. メニューにアクセスするには **23** ページの
手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [General (全般)] >
[Country (国)] の順にメニューツリーを移
動します。
3. 矢印ボタンを使用して国を選択し、**[BACK**
(戻る)] ボタンを押します。

3.9.10.8 すべてのユーザー設定をリセットするに は

1. メニューにアクセスするには **23** ページの
手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Settings (設定)] > [General (全般)] >
[Reset all user settings (全ユーザー設定リセ
ット)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 右矢印ボタンを使用して、[Proceed with
reset of all user settings? (全ユーザー設定リ
セットを続行しますか?)] を選択します。
4. **[OK]** ボタンを押して、すべてのユーザー設
定をリセットします。

注記： セキュリティレベル、PIN コード、ループ
信号、メッセージ、日付と時刻、言語、国の設定
はリセットされません。

3.9.10.9 About (情報) メニュー

[About (情報)] メニューには、製造番号やソフ
トウェアバージョンなど、本製品に関する情報が
表示されます。

3.9.11 アクセサリー



本製品に取り付けられているアクセサ
リーの設定は、このメニューで行うこ
とができます。

3.9.11.1 情報

このメニューでは、本製品に取り付けられている
アクセサリを扱います。購入可能なアクセサ

リーの詳細は、Husqvarna 販売店までお問い合わせ
してください。

3.9.11.2 Automower® Connect アプリ

このアプリには、次の 2 つの接続モードがありま
す: 長距離携帯電波接続と短距離 Bluetooth® 接続
です。Automower® 310/315 は、Bluetooth® 通信
にのみ対応しています。Automower® Connect が
アクセサリとしてインストールされている場
合は、携帯電話通信にも対応します。

本製品は、Automower® Connect アプリがインス
トールされているモバイルデバイスに接続する
ことができます。Automower® Connect は、モバ
イルデバイス用の無料アプリです。Automower®
Connect アプリは、お持ちの Husqvarna 製品に拡
張機能を提供します。次のことができます。

- 製品のステータスを確認する。
- 製品の設定を変更する。
- 拡張製品情報を取得する。
- 本製品が作業エリア外に出た場合にアラームを受信する。

注記： 地域により、使用されている携帯電波シス
テムが異なるため、Automower® Connect がサポ
ートされていない国もあります。付帯の
Automower® Connect のライフタイムサービス
は、運用領域に 2G/3G のサードパーティのサブ
サプライヤーが存在する場合にのみ適用されま
す。

Automower® Connect アプリのインストール

1. Automower® Connect アプリをモバイルデ
バイスにダウンロードします。
2. Husqvarna アカウントを Automower®
Connect アプリで登録します。
3. Automower® Connect アプリで Husqvarna
アカウントにログインします。

3.9.11.3 Automower™ Connect@Home (Automower® 310/315)

Connect@Home は、短距離 Bluetooth® 無線技術
を使用します。つまり、通信範囲内であれば、モ
バイルデバイスと本製品の間で通信できます。
本製品がモバイルデバイスに接続されると、
Bluetooth® 通信のアイコンが本製品のディスプ
レイに表示されます。

注記: Connect@Home は、Automower® Connect と同じアプリを使用し、基本機能は同等ですが、拡張機能は使用できません。

Connect@Home と本製品をペアリングする方法

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
Connect@Home > [Pairing (ペアリング)]
> [New pairing (新規ペアリング)] の順に
メニューツリーを移動します。
3. アプリの指示に従ってください。

注記: Automower® Connect は、モバイルデバイスがモバイルネットワークに接続されており、本製品が充電され、メインスイッチが [1] の位置に設定されている限り、本製品と常に通信を行います。

ペアリングされたアカウントを削除するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
Connect@Home > [Pairing (ペアリング)]
> [Remove paired accounts (ペアリングされたアカウントを削除)] の順にメニューツリーを移動します。
3. **[OK]** ボタンを押して、ペアリングされたすべてのアカウントの削除に対する **[YES/NO (はい/いいえ)]** を選択します。

3.9.11.4 Automower® Connect

Automower® Connect は、Automower® 315X に搭載されており、Automower® 310/315 ではアクセサリーとして用意されています。

Automower® Connect と本製品をペアリングする方法

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
Automower® Connect > [Pairing (ペアリング)] > [New pairing (新規ペアリング)]
の順にメニューツリーを移動します。

3. アプリの指示に従ってください。

ジオフェンス機能の有効化

ジオフェンスは、本製品のための仮想フェンスを作る、GPS ベースの盗難防止機能です。ジオフェンスの反対側に本製品を移動すると、このメッセージが送られます。

1. 本製品を作業エリアの中心に置きます。
2. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
[Automower Connect] > [GeoFence (ジオフェンス)] > [Activate GeoFence (ジオフェンスの有効化)] の順にメニューツリーを移動します。
4. **[OK]** ボタンを押します。
5. **[Activate GeoFence (ジオフェンスの有効化)]** を選択し、**[OK]** ボタンを押します。

ジオフェンス機能の新規センターポイントの設定

1. 本製品を作業エリアの中心に置きます。
2. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
3. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
[Automower Connect] > [GeoFence (ジオフェンス)] > [New center point (新規センターポイント)] の順にメニューツリーを移動します。
4. **[OK]** ボタンを押します。

ジオフェンスの感度レベルの設定

ジオフェンスの感度が高いほど、アラームが開始されやすくなります。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと **[OK]** ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリー)] >
[Automower Connect] > [GeoFence (ジオフェンス)] の順にメニューツリーを移動します。
3. 矢印ボタンを使用して、ジオフェンスの感度レベルを選択します。
4. **[BACK (戻る)]** ボタンを押します。

SMS 機能を使用するには

SMS 機能により、本製品がジオフェンス外に移動すると SMS が送信されます。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] >
[Automower Connect] > [Communication (通信)] > [Use SMS (SMS 使用可能)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを押します。
4. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] >
[Automower Connect] > [Communication (通信)] > [SMS phone numbers (SMS 電話番号)] の順にメニューツリーを移動します。
5. 数字ボタンを押して、国コードを含む電話番号を入力します。例: (+) 46701234567
6. [BACK (戻る)] ボタンを押します。

注記: SMS は毎月最大 10 件まで本製品から送信されます。

ネットワーク

APN 設定

モバイルネットワークを使用してデータを使用、送信できるようにするには、本製品で APN 設定を指定する必要があります。Husqvarna SIM の設定はデフォルトです。

3.9.11.5 ヘッドライト

ヘッドライトのスケジュールを設定するには

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] > [Headlights (ヘッドライト)] > [Schedule (スケジュール)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [Always ON (常時オン)]、[Evening only (夕方のみ)]、[Evening & night (夕方 & 夜間)]、または [Always OFF (常時オフ)] から選択します。

注記: [Evening only (夕方のみ)] では、ヘッドライトのスケジュールは日没時に開始し、深夜に停止します。[Evening & night (夕方 & 夜間)]

では、ヘッドライトのスケジュールは日没時に開始し、日の出時に停止します。

不具合時に点滅を設定するには

[Flashes when fault (不具合時に点滅)] を有効にしている場合、本製品が不具合のために停止すると、ヘッドライトが点滅します。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] > [Headlights (ヘッドライト)] > [Flashes when fault (不具合時に点滅)] の順にメニューツリーを移動します。
3. [OK] ボタンを使用して、[Flashes when fault (不具合時に点滅)] 機能の有効/無効を切り替えます。

3.9.11.6 芝刈機ハウスとの衝突の回避

[Avoid collisions with mower (芝刈機との衝突を避ける)] を選択すると、本製品と芝刈機ハウスの摩擦が低減します。

1. メニューにアクセスするには 23 ページの手順 1~3 を実行してください。
2. 矢印ボタンと [OK] ボタンを使用して、
[Accessories (アクセサリ)] > [Mower house (芝刈機ハウス)] > [Avoid collisions with mower (芝刈機との衝突を避ける)] の順にメニューツリーを移動します。

注記: [Avoid collisions with mower (芝刈機との衝突を避ける)] を選択すると、チャージステーションの周囲の芝が刈り取られないことがあります。

3.9.12 接続性

接続性とは、製品が他のデバイスやアプリケーションとの通信性を表します。

本製品は、Automower™ Connect アプリがインストールされているモバイルデバイスに接続することができます。Automower® Connect アプリ 32 ページを参照してください。本製品は、Automower™ Direct や Husqvarna Fleet Services™ など、他の方法でモバイルデバイスに接続することもできます。

3.9.12.1 Automower™ Direct

Automower™ Direct は、短距離 Bluetooth® 接続を使用するアプリであり、Automower® 310/315/315X に組み込まれています。

ハスクバーナは、長距離携帯電波接続の期間、通信範囲のいずれも保証することはありません。本製品の近くにいれば、Bluetooth® を通じて本製品と通信することが可能です。本製品の製品 PIN コードがある限り、Automower™ Direct はハスクバーナアカウントなしで使用できます。

Automower® Direct の使い方

1. Automower® Connect アプリをモバイルデバイスにダウンロードします。
2. Automower® Connect アプリのスタート画面で、Automower® Direct を選択します。
3. ご使用のモバイルデバイスで、Bluetooth® を起動します。
4. 本製品のメインスイッチを [0] の位置にセットします。
5. 本製品のメインスイッチを [1] の位置にセットします。

注記： ペアリングのために、本製品の Bluetooth® が 3 分間アクティブになります。

6. Automower® Connect アプリで、ペアリングする製品を選択してください。
7. その製品の PIN コードを入力します。

注記： Bluetooth® の短距離接続範囲内にいれば、これらのメニューや機能にアクセスできます。

3.9.12.2 Husqvarna Fleet Services™ (ハスクバーナフリートサービス™)

Husqvarna Fleet Services™ は、業務用管理者にすべての製品の概要を提供するクラウドソリューションです。Automower® 315X を Husqvarna Fleet Services™ に追加できます。Automower® 310 および Automower® 315 に Automower™ Connect が採用されている場合は、これらの機種も Husqvarna Fleet Services™ に追加できます。Husqvarna Fleet Services™ の詳細については、www.husqvarna.com を参照してください。

本製品を Husqvarna Fleet Services に接続

1. Husqvarna Fleet Services™ アプリと Automower™ Connect アプリをモバイルデバイスにダウンロードします。
2. Husqvarna Fleet Services™ アプリにログインします。
3. 本製品とペアリングする方法については、指示に従ってください。

4 操作

4.1 メインスイッチ



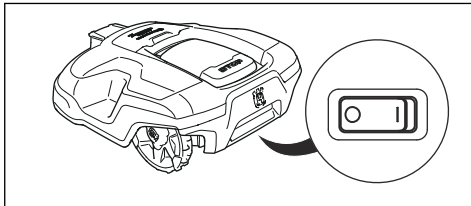
警告： 本製品を使用する前に、安全注意事項をよくお読みください。



警告： 回転しているブレードに手や足を近づけないでください。モーターが回転中は、本製品の近くまたは下には手や足を近づけないでください。



警告： 人（特にお子様）や動物が作業エリアにいるときには、本製品を決して使用しないでください。

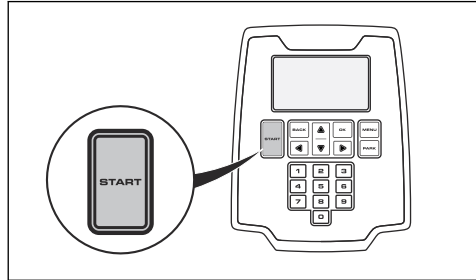


- 本製品を始動するには、**メインスイッチ**を [1] の位置にします。
- 本製品を使用しない場合や、本体の作業、点検、メンテナンスを実行する場合は、**メインスイッチ**を [0] の位置にします。

メインスイッチを [0] の位置にすると、本製品のモーターは始動できません。

4.2 開始

1. **[STOP (停止)]** ボタンを押して、ハッチを開きます。
2. メインスイッチを [1] の位置にセットします。
3. PIN コードを入力します。
4. **[START (開始)]** ボタンを押します。



5. 必要な動作モードを選択します。操作モード - スタート 36 ページを参照してください。
6. 10 秒以内にハッチを閉めます。

本製品をチャージステーションに駐車した場合、バッテリーが完全に充電され、タイマーで本製品の運転が許可されるように設定されている場合のみ、本製品はチャージステーションから離れます。

注記： ハッチを閉じて、本製品を始動する前に必ず **[START (スタート)]** ボタンを押してください。**[START (スタート)]** ボタンを押さないと通知音が鳴り、本製品は始動しません。

4.3 操作モード - スタート

[START (スタート)] ボタンを押した場合、以下の操作を選択できます。

- Main area (メインエリア)
- Secondary area (セカンダリエリア)
- タイマーのオーバーライド
- スポットカット

4.3.1 メインエリア

[Main area (メインエリア)] は、本製品が芝刈りと充電を自動的に行う、標準の操作モードです。

4.3.2 セカンダリエリア

[Secondary area (セカンダリエリア)] モードでは、本製品はバッテリーが空になるまで動作します。

バッテリーが空になると、本製品は停止し、**[Needs manual charging (手動充電が必要です)]** というメッセージが製品ディスプレイに表示さ

れます。本製品をチャージステーションに入れて、バッテリーを充電します。

[*Secondary area* (セカンダリエリア)] モードで本製品を充電した場合、本製品はフル充電されると、50 cm/20 インチ移動して停止します。これは、本製品が充電され、芝刈りを開始する準備ができていたことを意味します。

注記: 本製品をチャージステーションに入れる前に、動作の選択を [*Main area* (メインエリア)] に変更することをお勧めします。

4.3.3 タイマーのオーバーライド

[*Override timer* (タイマーのオーバーライド)] を選択すると、一時的にタイマー設定をオーバーライドできます。24 h or 3 days 時間または 日間、タイマーをオーバーライドできます。

4.3.4 スポットカット (Automower® 315/315X)

スポットカットは、庭のその他の部分よりも芝刈りの頻度が低いエリアで、すばやく芝刈りを行う場合に役立ちます。

スポットカットとは、本製品が作動開始したエリアの芝を刈るためにスパイラルパターンで芝刈りを行うことを意味します。この作業が完了すると、本製品は自動的に [*Main area* (メインエリア)] または [*Secondary area* (セカンダリエリア)] に戻ります。

[**START** (スタート)] ボタンで [*Spot Cutting* (スポットカット)] 機能を有効にします。右矢印を押して [*On Main Area* (メインエリア内)] または [*On Secondary Area* (セカンダリエリア内)] を選択することにより、本製品がこの芝刈り終了後に作業を続ける方法を選択できます。

4.4 操作モード - 駐車

[**PARK** (駐車)] ボタンを押すと、以下の操作を選択できます。

- Park until further notice (さらなる通知があるまで駐車)
- Start again in 3 hours (3 時間後に再開)
- Start with next timer (次のタイマーで開始)

4.4.1 さらなる通知があるまで駐車

本製品は、[**START** (スタート)] ボタンを押して別の操作モードを選択するまで、チャージステーションで待機します。

4.4.2 Start again in 3 hours (3 時間後に再開)

本製品は、チャージステーションに 3 時間待機してから自動的に通常の作業に戻ります。この操作を選択するのは、操作を一時停止する必要がある場合です。

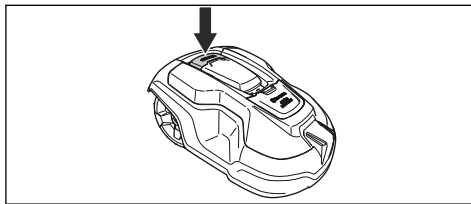
4.4.3 次のタイマーで開始

本製品は、次のタイマー設定で操作が許可されるまでチャージステーションに留まります。この動作は、実行中の芝刈りサイクルをキャンセルして、本製品を翌日までチャージステーションに放置する場合に適しています。

4.5 本製品の停止方法

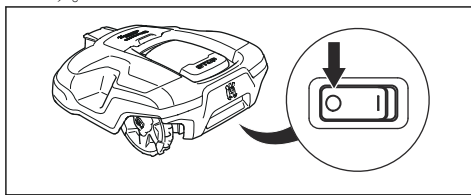
1. 本製品の上部にある [**STOP** (ストップ)] ボタンを押します。

本製品が停止し、ブレードモーターが停止します。



4.6 本製品のスイッチをオフにする方法

1. 本製品の上部にある [**STOP** (ストップ)] ボタンを押します。
2. メインスイッチを [0] の位置にセットします。



警告: メンテナンスが必要な場合、または本製品を作業エリアの外に移動する必要がある場合は、必ず本製品をオフにしてください。

4.7 タイマーとスタンバイ

本製品には、下のスタンバイ時間表のスタンバイ期間を組み込んでいます。スタンバイ期間では、例えば芝生に水をやったり、芝生で遊んだりすることが出来ます。

型名	スタンバイ時間（最小時間／日）
Automower® 310	6
Automower® 315	2
Automower® 315X	2

タイマーの工場設定では本製品は毎日 24 時間休みなく動作します。ただし、本製品はスタンバイ期間中には動作しません。

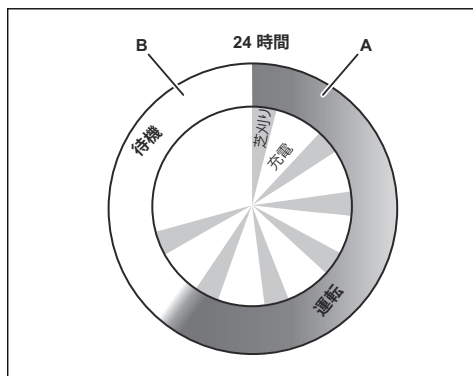
4.7.1 例 1

この例は、500 m² の指定された作業エリアで動作する製品に適用されますが、原理は他のモデルでも同じです。

タイマー設定、[Period 1 (期間 1)]: 00:00 - 00:00

有効化期間 (A) : 00:00 - 18:00

タイマー設定では、本製品は 00:00 に芝生のカッティングを開始するように設定されています。ただし、本製品は 18:00 にチャージステーションにドックし、00:00 に再びカッティングを開始するまで、スタンバイモードになります。



例: 500 M2² の指定された作業エリア

動作、A = 最大時間	18
充電中／スタンバイ、B = 最小時間	6

4.7.2 例 2

この例は、500 m² の指定された作業エリアで動作する製品に適用されますが、原理は他のモデルでも同じです。

通常他のアクティビティが実施されるときに芝刈りが行われるのを防ぐために、タイマー設定は 2 つの作業期間に分割できます。タイマー設定が 2 つの作業期間に分割されている場合、最低スタンバイ期間は合計でスタンバイ時間表に従っている必要があります。タイマーとスタンバイ 38 ページを参照してください。

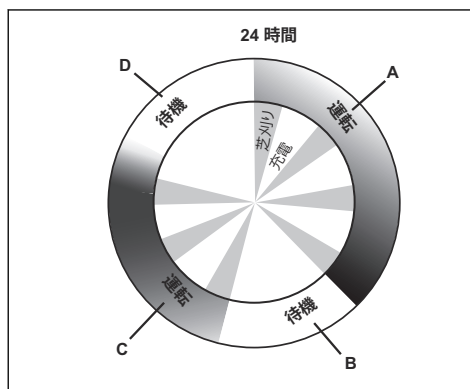
タイマー設定、[Period 1 (期間 1)] (A) : 00:00

タイマー設定、[Period 2 (期間 2)] (C) : 20:00

有効化期間 (A) : 00:00

有効化期間 (C) : 20:00

本製品は、～16:00 の間に動作します。本製品はに動作を再開しますが、スタンバイモードにより 22:00 に停止し、に動作を再開します。



例: 500 M2² の指定された作業エリア

動作、A + C = 最大時間	18
充電中／スタンバイ、B + D = 最小時間	6

4.8 バッテリーの充電方法

本製品が新品の場合、または長期間保管されていた場合、バッテリーが空になっていて、始動の前に充電する必要があるかもしれません。[Main area (メインエリア)] モードでは、製品は自動的に芝刈りと充電の切り替えを行います。



警告： 本製品は、専用のチャージステーションと電源装置を使用して充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。

電解液が漏れた場合は、水で洗い流し、目に入った場合は医師の診察を受けてください。

4. ハッチを閉じます。

1. メインスイッチを [1] の位置にセットします。
2. 本製品をチャージステーションに置きます。
3. ハッチを開き、本製品を可能な限り奥までスライドさせて、本製品とチャージステーションの間で適切な接触を確保します。
4. 充電が進行中であることがディスプレイに表示されます。

4.9 刈高の調整

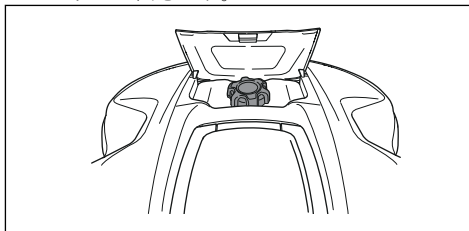
刈高は、MIN (2 cm (0.8 インチ)) から MAX (6 cm (2.4 インチ)) まで変えることができます。



注意： 新規設置後最初の数週間は、ローブワイヤーの損傷を防ぐため、刈高を最大に設定する必要があります。その後は、希望の刈高に達するまで、刈高を毎週段階的に下げることができます。

4.9.1 刈高を調整するには、次の手順に従います。

1. [STOP (停止)] ボタンを押して、本製品を停止します。
2. ハッチを開きます。



3. ノブを目的の位置まで回します。
 - 刈高を高くするには時計方向に回します。
 - 刈高を低くするには反時計方向に回します。

5 メンテナンス

5.1 はじめに - メンテナンス

動作の信頼性を向上し、サービス寿命を長くするため、定期的に本製品を点検、掃除し、必要に応じて摩耗した部品を交換します。すべてのメンテナンスと点検は、Husqvarna の指示に従って実行される必要があります。保証条件 60 ページを参照してください。

ブレードディスクが簡単に回転することが重要です。ブレードの縁には、損傷があってはけません。ブレードの寿命は次の条件で大幅に変化します。

- 作動時間および作業エリアのサイズ。
- 芝の種類と季節的成長。
- 土壌、砂、および肥料の使用。
- 玩具、工具、石、根などの存在。

良好な条件で使用される場合、通常の寿命は、3 から 6 週間です。ブレードの交換方法については、ブレードの交換 41 ページを参照してください。



警告： 保護グローブを着用してください。

注記： 鈍ったブレードで作業すると、芝刈り結果が悪くなります。芝をきれいに刈れず、より多くのエネルギーが必要となり、本製品が刈れるはずの広さの芝生を刈れなくなります。

5.2 製品の洗浄

本製品を清潔に保つことは重要です。製品に大量の芝が詰まると、斜面を上ることができなくなります。ブラシを使用して清掃することをお勧めします。

Husqvarna では、アクセサリーとして、専用の清掃・メンテナンスキットを提供しています。Husqvarna 製品をお買い求めの販売店にお問い合わせください。

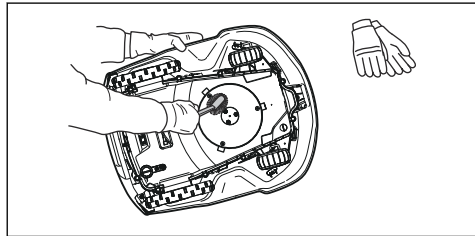


注意： 本製品の清掃には高圧水を使用しないでください。清掃には、決して溶剤を使用しないでください。

5.2.1 シャーシおよびブレードディスク

ブレードディスクとブレードを週に 1 回点検します。

1. メインスイッチを [0] の位置にセットします。
2. 本製品を横に倒します。
3. ディッシュブラシを使用して、ブレードディスクとシャーシを清掃します。同時に、ブレードディスクがフットガードと一緒に自由に回転することを確認します。また、ブレードが損傷しておらず、自由に回転することを確認します。



5.2.2 シャーシ

シャーシの下側を清掃します。ブラシを掛けるか、濡れた布で拭きます。

5.2.3 ホイール

フロントホイールとリヤホイールの周囲だけでなく、リヤホイールのブラケットも清掃します。ホイールに草が付いていると、本製品の斜面での動作に影響する場合があります。

5.2.4 カバー

湿らせた柔らかいスポンジまたは布を使用して、カバーを清掃します。カバーの汚れがひどい場合は、石けん液または洗浄液を使用してください。

5.2.5 チャージステーション

チャージステーションは定期的に清掃して、草、葉、小枝などの異物がドッキングを妨害しないようにします。



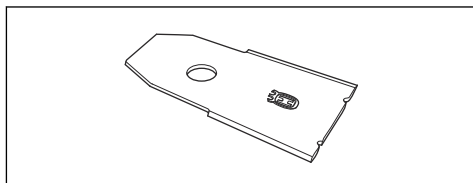
警告： チャージステーションや電源装置のメンテナンスやクリーニングを行う前に、プラグを使用してチャージステーションの接続を外してください。

5.3 ブレードの交換



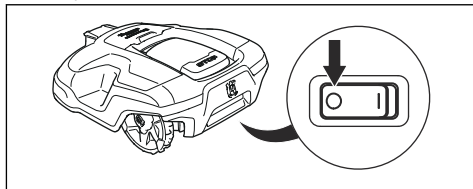
警告：必ず正しいサイズのブレードとネジを使用してください。Husqvarna では、純正のブレードを使用する場合のみ安全を保証しています。ブレードだけを交換し、ネジを再利用した場合は、芝刈り中にネジが摩耗することがあります。その場合、ブレードが本体の下から飛び出して、周囲の人が重傷を負うことがあります。

安全上の理由により、摩耗または破損した部品は取り替えてください。ブレードに損傷がない場合でも、最適な芝刈りと省エネ利用のため、定期的にブレードを交換する必要があります。芝刈りシステムのバランスを取るため、3枚のブレードとねじをすべて同時に交換する必要があります。王冠形の H マークが型押しされている Husqvarna の純正ブレードを使用します（保証条件 60 ページを参照）。

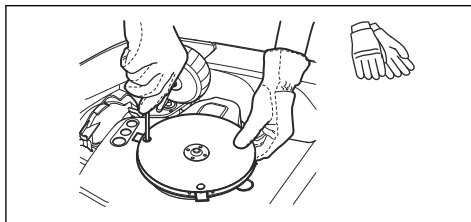


5.3.1 ブレードの交換方法

1. メインスイッチを [0] の位置にセットします。



2. 本製品を上下さかさまにします。本体やハッチに傷をつけないようにするために、柔らかくてきれいな面に本製品を置きます。
3. スキッドプレート回して、ブレードのネジに穴を合わせます。
4. 3本のネジを外します。手動式のマイナスドライバまたはプラスドライバを使用します。



5. 各ブレードとネジを外します。
6. 新しいブレードとネジを締めます。
7. ブレードが自由に回転することを確認します。

5.4 バッテリー



警告：本製品は、必ず専用のチャージステーションと電源装置を使用して充電してください。誤った使用は、感電、過熱またはバッテリーから腐食液が漏れ出る原因になる可能性があります。電解液が漏れた場合は、水で洗い流し、目に入った場合は医師の診察を受けてください。



警告：メーカーが推奨する純正バッテリーのみを使用してください。純正以外のバッテリーを使用した場合、製品の安全は保証されません。充電式ではないバッテリーは使用しないでください。



注意：冬期保管前にバッテリーをフル充電する必要があります。バッテリーは、フル充電しないと、損傷して、場合によっては使用できなくなります。

充電時間は、外気温など他の要因によっても異なる場合があります。

以下の状況は、バッテリーが古くなっていて、交換する必要があることを示しています。

- 本製品の動作時間が、通常充電が必要な間隔よりも短くなっている。通常よりも頻繁な充電が必要になるため、チャージステーションの近くにわだちができる可能性が高まります。
- [Empty battery (バッテリーが空です)] というメッセージが表示された本製品が芝の上で見つかる。これは、本製品にチャージステ

ーションを見つけるために必要なバッテリー容量がないことを示しています。

本製品が芝をきれいに刈っている限りバッテリーに問題ありません。

注記：バッテリーの寿命は、稼働させる時期の長さ、本製品を1日に稼働させる時間の長さによって変わります。稼働させる季節が長い場合、または1日に使用する時間が長い場合は、バッテリーをより頻繁に交換する必要があります。

バッテリーの交換については、最寄りの Husqvarna 販売店に連絡してください。

5.5 冬期の保守

冬期保管前に保守を行うため、ご使用の本製品をお近くの Husqvarna 販売店にお持ちください。冬期保守を毎年行うことで、本製品を良好な状態に保ち、次のシーズンも、問題なく最高の状態で使用することができます。

保守には、通常以下の作業エリアが含まれます。

- 本体、シャーシ、ブレードディスクおよびその他のすべての可動部品の完全な掃除。
- 本製品の機能およびコンポーネントのテスト。
- ブレードやベアリングなどの摩耗する品目の点検、および必要に応じた交換。
- 本製品のバッテリー容量のテストに、および必要な場合はバッテリー交換の推奨。
- 新しいファームウェアが入手可能な場合は、本製品のアップデート。

6 トラブルシューティング

6.1 はじめに - トラブルシューティング

この章では、不具合がある場合にディスプレイに表示される多数のメッセージがリストされています。各メッセージに関して、原因と取るべき手順の提案も記載されています。この章では、本製品が期待通りに作動しない場合にガイドとして役立つ、いくつかの症状も説明しています。不具合や問題が発生した際の対処方法の詳細については、www.husqvarna.com を参照してください。

6.2 Fault messages (不具合メッセージ)

本製品のディスプレイに表示される多数のエラーメッセージが以下にリストされています。同じメッセージが頻繁に表示される場合は、最寄りの **Husqvarna** 販売店に連絡してください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Wheel motor blocked, left</i> (左ホイールモーターがブロックされています)	草などの異物がドライブホイールに巻き付いています。	駆動輪を点検して、草などの異物を取り除いてください。
<i>Wheel motor blocked, right</i> (右ホイールモーターがブロックされています)	草などの異物がドライブホイールに巻き付いています。	駆動輪を点検して、草などの異物を取り除いてください。
<i>Cutting system blocked</i> (カッティングシステムがブロックされています)	草などの異物がブレードディスクに巻き付いています。	駆動輪を点検して、草などの異物を取り除いてください。
	ブレードディスクが水たまりに入っています。	本製品を移動して、作業エリアに水が溜まらないようにしてください。
<i>No loop signal</i> (ループ信号がありません)	電源が接続されていません。	コンセントの接続を調べて、地絡ブレーカーが落ちているかどうかを確認してください。低電圧ケーブルがチャージステーションに接続されていることを確認してください。
	低電圧ケーブルが損傷しているか、接続されていません。	低電圧ケーブルが損傷していないか確認してください。また、チャージステーションと電源に正しく接続されていることも確認してください。
	境界ワイヤーがチャージステーションに接続されていません。	境界ワイヤーコネクタがチャージステーションに正しく取り付けられているか点検してください。損傷がある場合、コネクタを交換してください。境界ワイヤーを取り付ける方法 21 ページを参照してください。
	境界ワイヤーが破損しています。	どこが損傷しているか探してください。純正のカブラーを使用して、ループの損傷しているセクションを新品のループワイヤーで接合して交換してください。ループワイヤーの損傷を発見 54 ページを参照してください。
	<i>ECO</i> モードが有効になっている状態で、本製品がチャージステーションの外で始動しようとしていました。	本製品をチャージステーションに配置して、 [START (開始)] ボタンを押してハッチを閉じます。 <i>ECO</i> モード 31 ページを参照してください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>No loop signal</i> (ループ信号がありません)	境界ワイヤーをアイランドとの間の経路で交差させています。	指示に従って境界ワイヤーが敷設されていることを確認します(アイランドの周囲で正しい方向に敷設されているかなど)。境界ワイヤーを取り付ける方法 21 ページを参照してください。
	本製品とチャージステーションの間の接続が切れています。	本製品をチャージステーションに配置して、新しいループ信号を発生させてください。
	付近にある金属の物体(フェンス、補強鋼材)や埋設ケーブルからの干渉があります。	境界ワイヤーの移動を試してください。
<i>Trapped</i> (走行不能)	本製品が何かに引っかかっています。	本製品を解放して、走行不能になった原因を解消してください。
	本製品が多数の障害物の背後で動けなくなっています。	本製品をその場所から動けなくしている障害物があるかどうかを確認してください。
<i>Outside working area</i> (作業エリア外です)	チャージステーションまでの境界ワイヤーの接続が交差しています。	境界ワイヤーが正しく接続されていることを確認してください。
	境界ワイヤーが作業エリアの端に近すぎます。	境界ワイヤーが説明書に従って設置されていることを確認してください。境界ワイヤーを取り付ける方法 21 ページを参照してください。
	境界ループのそばにある作業エリアの斜面の勾配が大きすぎます。	
	アイランド周囲の境界ワイヤーの敷設が適切ではありません。	
	付近にある金属の物体(フェンス、補強鋼材)や埋設ケーブルからの干渉があります。	境界ワイヤーの移動を試してください。
	本製品が、近くにある他の製品の設置場所からの信号を区別することが困難になっています。	本製品をチャージステーションに配置して、新しいループ信号を発生させてください。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Empty battery</i> (バッテリーが空です)	本製品がチャージステーションを見つめることができません。	チャージステーションとガイドワイヤーが説明書通りに設置されていることを確認してください。本製品の設置 21 ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが損傷しているか、接続されていません。	損傷している箇所を探して、修正してください。
	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換します。バッテリーの取り外し方法 56 ページを参照してください。
	チャージステーションのアンテナが故障しています。	チャージステーションのインジケータランプが赤色に点滅しているかどうか点検してください。チャージステーションのインジケータランプ 51 ページを参照してください。
<i>Wrong PIN code</i> (PIN コードの誤り)	入力された PIN コードが誤っています。5 回連続して入力に失敗すると、5 分間ロックします。	正しい PIN コードを入力してください。PIN コードを忘れた場合は、お近くの Husqvarna 販売店に連絡してください。
<i>No drive</i> (駆動がありません)	本製品が何かに引っかかっています。	本製品を解放して、駆動力がなくなった原因を解消してください。濡れた草が原因であれば、芝生が乾いてから本製品を使用してください。
	作業エリア内に急な斜面があります。	勾配の最大許容値は 40 % です。これより急な斜面は隔離してください。境界ワイヤーを斜面に設置する方法 18 ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが角度を付けて斜面に敷設されていません。	ガイドワイヤーを斜面に敷設する場合は、斜面全体で角度を付けて敷設する必要があります。ガイドワイヤーの設置場所について 20 ページを参照してください。
<i>Wheel motor overloaded, right</i> (右ホイールモーター過負荷)	本製品が何かに引っかかっています。	本製品を解放して、駆動力がなくなった原因を解消してください。濡れた草が原因であれば、芝生が乾いてから本製品を使用してください。
<i>Wheel motor overloaded, left</i> (左ホイールモーター過負荷)		

メッセージ	原因	対応措置
Charging station blocked (チャージステーションがブロックされています)	充電ストリップとコンタクトストリップの接触がおそらく不良で、本製品が何度も充電を試みました。	本製品をチャージステーションに置いて、充電ストリップとコンタクトストリップの接触が良好であることを確認してください。
	異物により、本製品の動作が妨害されています。	異物を取り除いてください。
	チャージステーションが傾いているか曲がっています。	チャージステーションが十分に平坦で水平な場所に置かれていることを確認します。チャージステーションは傾いたり曲がったりしてはいけません。
Stuck in charging station (ステーションにスタック)	経路に異物があるため、本製品がチャージステーションから出られなくなっています。	異物を取り除いてください。
Upside down (上下反転しています)	本製品の傾きが大きすぎるか、ひっくり返っています。	本製品の上下を正しくしてください。
Needs manual charging (手動充電が必要です)	本製品がセカンダリエリアの操作モードに設定されています。	本製品をチャージステーションに置きます。この動作は正常であり、特別な作業は必要ありません。
Next start hh:mm (次回始動時間 hh:mm)	タイマー設定のために本製品が作動しなくなっています。	タイマー設定を変更してください。タイマーを設定するには 24 ページを参照してください。
	休止期間が進行中です。本製品には、下のスタンバイ時間表のスタンバイ期間を組み込んでいます。	この動作は正常であり、特別な作業は必要ありません。
	本製品の時計が合っていません。	時間を設定します。日付と時刻を設定するには 31 ページを参照してください。
本日の芝刈りが完了しました。	休止期間が進行中です。本製品には、下のスタンバイ時間表のスタンバイ期間を組み込んでいます。	この動作は正常であり、特別な作業は必要ありません。
Lifted (持ち上げられました)	本製品が走行不能になったため、リフトセンサーが作動しました。	本製品を解放して、再び走行できるようにしてください。
Collision sensor problem, front/rear (衝突センサー不具合、前/後)	本製品の本体がシャースの周囲を自由に動くことができません。	本製品の本体がシャースの周囲を自由に動けることを確認してください。 問題が解決しない場合は、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。
Wheel drive problem, right/left (右/左ホイール駆動問題)	草などの異物がドライブホイールに巻き付いています。	ホイールとホイールの周りをきれいにしてください。

メッセージ	原因	対応措置
Alarm! (アラーム!) 芝刈機のスイッチがオフです。	本製品のスイッチがオフになったため、アラームが作動しました。	本製品のセキュリティレベルを [Security (セキュリティ)] メニューで調整してください(セキュリティレベルを設定するには 25 ページを参照)。
Alarm! (アラーム!) Mower stopped (芝刈機が停止しました)	本製品が停止したため、アラームが作動しました。	
Alarm! (アラーム!) Mower lifted (芝刈機が持ち上がりました)	本製品が持ち上げられたため、アラームが作動しました。	
Alarm! (アラーム!) Mower tilted (芝刈機が傾きました)	本製品が持ち上げられたため、アラームが作動しました。	
Electronic problem (電子的問題)	電子システムまたはソフトウェア関連の一時的な問題。	本製品を再始動してください。 問題が解決しない場合は、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。
Loop sensor problem, front/rear (前/後ループセンサーの問題)		
Charging system problem (充電システムの問題)		
Tilt sensor problem (傾斜センサーの問題)		
Temporary problem (一時的問題)		
Temporary battery problem (一時的なバッテリーの問題)	バッテリーまたはファームウェア関連の一時的な問題。	本製品を再始動してください。 バッテリーの接続を外して再接続します。 問題が解決しない場合は、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。
Battery problem (バッテリーの問題)		
Charging current too high (充電電流が高過ぎる)	電源装置が正しくないか、故障しています。	本製品を再始動してください。 問題が解決しない場合は、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。

メッセージ	原因	対応措置
接続問題	本製品の接続回路基板に問題がある可能性があります。	本製品を再始動してください。 問題が解決しない場合は、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。
接続設定が復元されました	障害が発生したため、接続設定が復元されました。	必要に応じて、設定を確認して変更してください。
Poor signal quality (信号品質劣化)	本製品の接続回路基板が上下反転して取り付けられている、または本製品自体が傾いているか上下反転しています。	本製品が上下反転、または傾いていないことを確認します。問題がない場合、認定サービス技術者がメッセージに対処する必要があります。

6.3 情報メッセージ

本製品のディスプレイに表示される多数の情報メッセージが以下にリストされています。同じメッセージが頻繁に表示される場合は、最寄りの **Husqvarna** 販売店に連絡してください。

メッセージ	原因	対応措置
Low battery (低バッテリー)	本製品がチャージステーションを見つかることができません。	チャージステーションとガイドワイヤーが説明書通りに設置されていることを確認してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが損傷しているか、接続されていません。	損傷している箇所を探して、修正してください。
	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換します。バッテリー 41 ページを参照してください。
	チャージステーションのアンテナが故障しています。	チャージステーションのインジケータランプが赤色に点滅しているかどうか点検してください。チャージステーションのインジケータランプ 51 ページを参照してください。
Settings restored (設定が復元されました)	[Reset all user settings (全ユーザー設定リセット)] が実行されたことを確認しています。	これは正常です。特別な操作は必要ありません。
Guide not found (ガイドが見つかりません)	ガイドワイヤーがチャージステーションに接続していません。	ガイドワイヤーのコネクターがチャージステーションにしっかりと取り付けられているか点検してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページを参照してください。
	ガイドワイヤーが破損しています。	どこが損傷しているか探してください。純正のカブラーを使用して、ガイドワイヤーの損傷しているセクションを新品のループワイヤーと接合して交換してください。
	ガイドワイヤーが境界ループに接続されていません。	ガイドワイヤーが境界ループに正しく接続されているか点検してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページを参照してください。
Guide calibration failed (ガイド補正失敗)	本製品がガイドワイヤーの補正に失敗しました。	ガイドワイヤーが取扱説明書どおりに敷設されていることを確認してください。ガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページを参照してください。
Guide calibration accomplished (ガイド補正完了)	本製品がガイドワイヤーの補正に成功しました。	特別な操作は必要ありません。

メッセージ	原因	対応措置
<i>Difficult finding home</i> (ホームが見つからない)	本製品は、境界ワイヤーを数回追従しましたが、チャージステーションを発見できませんでした。	正しく設置されていません。境界ワイヤーの配置場所について 17 ページを参照してください。
		境界ワイヤーの経路幅設定が適切ではありません。境界線ワイヤーの経路幅の設定方法 19 ページを参照してください。
		本製品は、メインエリア設定で、セカンダリエリア内で始動しました。

6.4 チャージステーションのインジケータランプ

設置が完全に機能している場合、チャージステーションのインジケータランプは緑色で点灯または点滅している必要があります。他に何か表示されている場合は、以下のトラブルシューティングガイドに従ってください。

www.husqvarna.com で詳しいヘルプを参照できます。さらに支援が必要な場合、最寄りの Husqvarna 販売店に連絡してください。

ランプ	原因	対応措置
緑色の点灯	良好な信号	特別な操作は必要ありません。
緑色の点滅	この信号は良好であり、 <i>ECO</i> モードが有効になっています。	特別な操作は必要ありません。
青色の点滅	境界線ループがチャージステーションに接続されていません。	境界ワイヤーコネクタがチャージステーションに正しく取り付けられているか点検してください。
	境界ループが破損しています。	どこが損傷しているか探してください。ループの損傷したセクションを新しいループワイヤーに交換し、純正のカプラーを使用して接合します。
赤色の点滅	チャージステーションのアンテナの中断	最寄りの Husqvarna 販売店に連絡してください。
赤色の点灯	回路基盤の不具合、またはチャージステーションに不適切な電源が接続されています。不具合は必ずサービス技術者が修正してください。	最寄りの Husqvarna 販売店に連絡してください。

6.5 症状

本製品が期待通りに作動しない場合は、下の症状ガイドに従ってください。

www.husqvarna.com には **FAQ**（よく尋ねられる質問集）があり、多くの一般的な質問に対する詳細な回答が記載されています。故障の原因がわからない場合は、最寄りの **Husqvarna** 販売店に連絡してください。

症状	原因	対応措置
本製品のドッキングに問題があります。	境界ワイヤーがチャージステーションからまっすぐ敷設されておらず、十分な距離がありません。	チャージステーションが説明書に従って設置されていることを確認してください。以下を参照してください。 チャージステーションを設置する方法 21 ページ
	ガイドワイヤーがチャージステーションの下にあるスロットに挿入されていません。	動作するにはガイドワイヤーが完全に直線でチャージステーションの下の適切な位置にあることが非常に重要です。このため、ガイドワイヤーは必ずチャージステーションのスロットに配置してください。 ガイドワイヤーを取り付ける方法 22 ページ を参照してください。
	チャージステーションが斜面上にあります。	チャージステーションを全体が水平な表面に置いてください。チャージステーションの 設置場所 について 16 ページ を参照してください。
本製品が指定していない時間に作動する	本製品の時計を設定する必要があります。	時計を設定します。 日付と時刻を設定するには 31 ページ を参照してください。
	刈り込みの開始時刻と終了時刻が不正確です。	刈り込みの開始時刻と終了時刻の設定をリセットしてください。 タイマーを設定するには 24 ページ を参照してください。
本製品が振動します。	ブレードが損傷すると、カッティングシステムのバランスが悪くなります。	ブレードとネジを点検し、必要に応じて交換してください。 ブレードの交換方法 41 ページ を参照してください。
	同じ位置にあるブレードが多すぎると、カッティングシステムのバランスが悪くなります。	各ネジに対してブレードが 1 枚 だけ取り付けられていることを確認してください。
	異なるバージョン（厚さ）のハスクバーナブレードが使用されています。	ブレードのバージョンが異なっていないかを調べてください。
製品が走行していますが、ブレードディスクが回転していません。	本製品は、チャージステーションを探しています。	特別な操作は必要ありません。本製品がチャージステーションを探しているときは、ブレードディスクは回転しません。

症状	原因	対応措置
1回の充電で持続する本製品の芝刈時間が通常よりも短くなっています。	草などの異物がブレードディスクを妨害しています。	ブレードディスクを取り外して清掃してください。製品の洗浄 40 ページを参照してください。
	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換します。バッテリー 41 ページを参照してください。
芝刈時間と充電時間が通常よりも短い。	バッテリーが消耗しています。	バッテリーを交換します。バッテリー 41 ページを参照してください。
本製品がチャージステーションで数時間停止しています。	本製品には、下のスタンバイ時間表のスタンバイ期間を組み込んでいます。タイマーとスタンバイ 38 ページを参照してください。	特別な操作は必要ありません。
	最初に [START (開始)] ボタンを押さずにハッチが閉まりました。	ハッチを開いて、[START (開始)] ボタンを押してからハッチを閉じます。
本製品が、多くの場合、円形状、またはらせん状に移動します。	スパイラルカットは、本製品の自然な動作パターンの一部です。	スパイラルカット機能を実行する頻度を調整します。必要な場合、この機能を無効にすることができます。スパイラルカットのレベルの設定 31 ページを参照してください。
芝刈りの結果が不均一。	1日あたりの本製品の作動時間が少なすぎます。	芝刈り時間を長くします。タイマーを設定するには 24 ページを参照してください。
	[How often? (頻度?)] 設定が作業エリアの形状と合っていません。	[How often? (頻度?)] に適切な値が設定されているか確認します。
	作業エリアの形状によっては、本製品がすべてのリモートエリアへの経路を見つけれられるように [Area 1-3 (エリア 1~3)] を使用する必要があります。	[Area 1-3 (エリア 1~3)] を使用して、本製品がリモートエリアに移動できるようにしてください。芝生範囲機能の設定 27 ページを参照してください。
	作業エリアが広すぎます。	作業エリアを限定するか、作業時間を延長してください。タイマーを設定するには 24 ページを参照してください。
	ブレードが鈍くなっています。	すべてのブレードを交換します。ブレードの交換方法 41 ページを参照してください。
	設定された刈高に対して芝が長すぎます。	刈高を大きくしてから徐々に下げます。
	ブレードディスクまたはモーターシャフト周辺に草が蓄積しています。	ブレードディスクがスムーズに、容易に回転することを確認してください。そうでない場合は、ブレードディスクのネジを緩めて、草や異物を取り除いてください。製品の洗浄 40 ページを参照してください。

6.6 ループワイヤーの損傷を発見

ループワイヤーの損傷は、通常ショベルを使用した庭仕事など、意図せずにワイヤーを物理的に損傷するために起こります。また、霜柱の立つ国では、尖った石が地中で移動して、ワイヤーを損傷することがあります。設置時にワイヤーを張り過ぎた場合も、損傷することがあります。

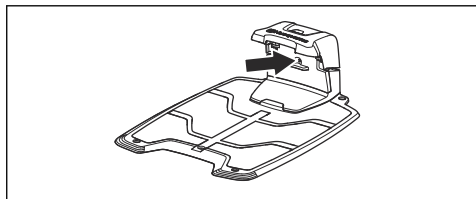
設置直後に草を短く刈り込み過ぎた場合も、ワイヤーの絶縁体を損傷することがあります。絶縁体を損傷しても、数週間または数ヵ月後まで作業中断が発生しないことがあります。これを防止するため、設置後の最初の数週間は必ず最大の刈高を選択し、それから2週間ごとに一度に1段階ずつ高さを下げて、希望の刈高に達するようにします。

ループワイヤーの接合不良により、接合を行ってから数週間で作業が中断することがあります。接合不良は、例えば、純正カプラーをプライヤーで十分に圧着していない場合や、純正カプラーより品質が劣るカプラーを使用した場合に発生することがあります。他のトラブルシューティングを行う前に、まずすべての接合を点検してください。

ワイヤーが破損している場所は、破損が発生しているような場所で、徐々にループの距離を半分にしながら、非常に短いワイヤーのセクションだけが残るようにすることで発見できます。

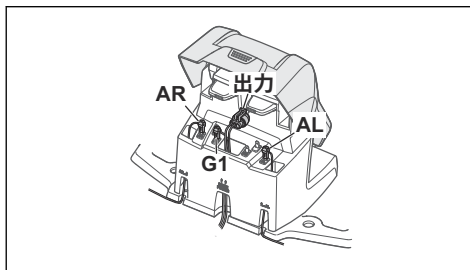
ECO モードが有効な場合は、以下の方法は機能しません。最初に必ず **ECO** モードをオフにしてください。**ECO** モード 31 ページを参照してください。

1. チャージステーションのインジケータランプが青色で点滅していることを確認します。この場合、境界ループの破損を示しています。チャージステーションのインジケータランプ 51 ページを参照してください。



2. チャージステーションまでの境界ワイヤーが正しく接続されており、損傷していないことを確認します。チャージステーションの

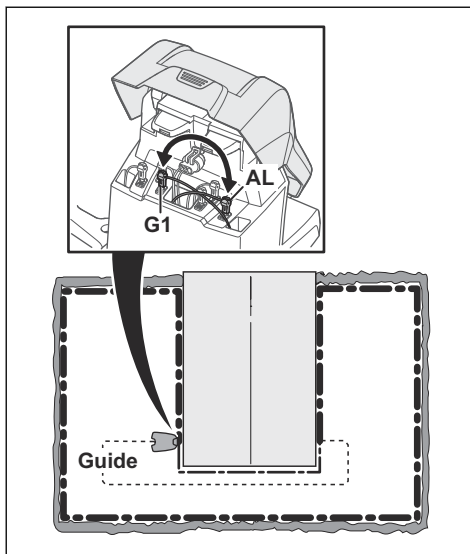
インジケータランプがまだ青色に点滅しているかどうか点検してください。



3. チャージステーションでガイドワイヤーと境界ワイヤーの接続を切り替えます。

AL および **G1** の接続を切り替えて開始します。

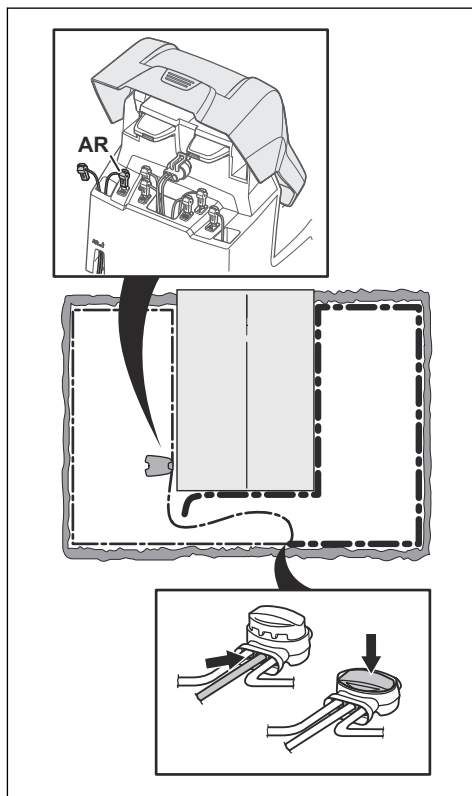
インジケータランプが緑色で点灯する場合は、境界ワイヤー上の **AL** とガイドワイヤーが境界ワイヤーに接続されている地点の間（図の黒い太線）のどこかで破損しています。



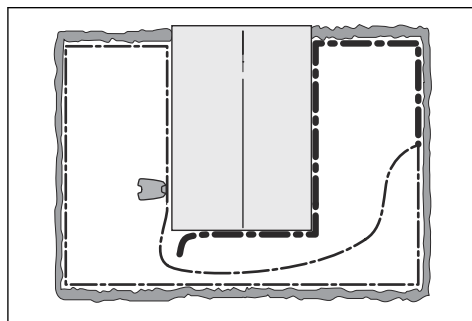
障害を是正するには、境界ワイヤー、コネクター、およびカプラーが必要です。

a) 問題があると思われる境界ワイヤーが短い場合、最も簡単な方法は **AL** と、ガイドワイヤーと境界ワイヤー（太い黒い線）が接続する地点との間にあるすべての境界ワイヤーを交換することです。

b) 問題があると思われる境界ワイヤーが長い場合（太い黒い線）、次の手順を実行します。AL と G1 を元の位置に戻します。AR の接続を外します。新品のループワイヤーを AR に接続します。この新品のループワイヤーのもう一端を問題があると思われるワイヤーセクションの中央に接続します。

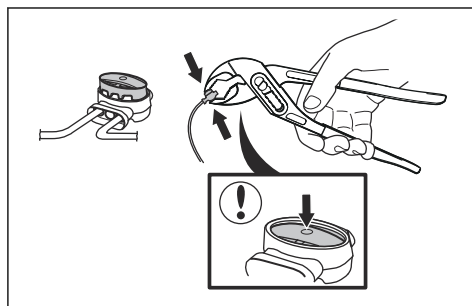


インジケータランプが緑色になったら、接続を解除した端から新しいワイヤーを接続した地点の間（下の図の黒い太線）のどこかでワイヤーが破損しています。この場合は、接続解除した端に新しいワイヤー近づけて（破損が疑われるワイヤーセクションのほぼ中央まで）、インジケータランプが緑色になるか再度点検します。



緑色点灯と青色点滅が切り替わるワイヤーのセクションが非常になくなるまで、この作業を続けます。以下の手順 5 の指示に従います。

4. 上記の手順 3 でインジケータランプが青色で点滅したままの場合：AL と G1 を元の位置に戻します。次に AR と G1 を切り替えます。インジケータランプが緑色で点灯している場合、AL の接続を外して、新しい境界ワイヤーを AL に接続します。この新品のワイヤーのもう一端を問題があると思われるワイヤーセクションの中央に接続します。上記の 3a) および 3b) と同じ手順に従います。
5. 破損を特定できたら、破損しているセクションを新品のワイヤーに交換します。常に純正のカプラーをお使いください。



7 搬送、保管、廃棄

7.1 搬送

同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。

- 該当するすべての国内規制に従ってください。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。

7.2 保管

- 本製品を完全に充電します。バッテリーの充電方法 38 ページを参照してください。
- **メインスイッチ**で本製品の接続を解除します。メインスイッチ 36 ページを参照してください。
- 製品を清掃します。製品の洗浄 40 ページを参照してください。
- 本製品は、乾燥した霜の降らない場所に保管してください。
- 保管中は、すべてのホイールを水平な場所に置いたままにするか、または Husqvarna ウォールハンガーを使用してください。
- チャージステーションを屋内に置いておく場合は、チャージステーションから電源とすべてのコネクタを取り外します。各コネクタワイヤーの端をグリースの入ったコンテナに入れます。

注記：チャージステーションを屋外に置いておく場合は、電源とコネクタを外さないでください。

7.3 廃棄

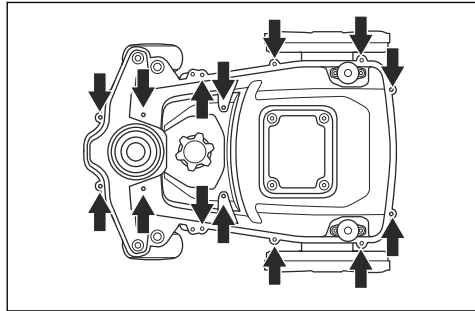
- 地域のリサイクル要件および適用される法規に従ってください。
- バッテリーの取り外し方法については、バッテリー 41 ページを参照してください。

7.3.1 バッテリーの取り外し方法

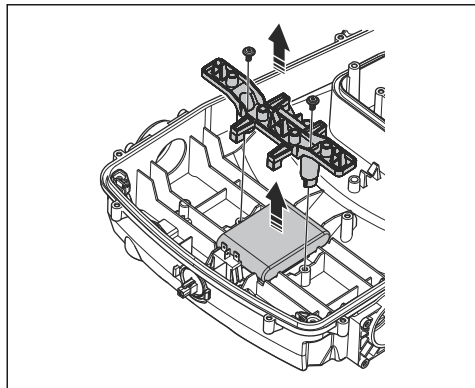


注意：バッテリーは、製品を廃棄するときのみ取り外してください。保証シールを外すと、Husqvarna の保証は適用されなくなります。

1. **メインスイッチ**で本製品の接続を解除します。メインスイッチ 36 ページを参照してください。
2. 充電ケーブルのグロメットを製品の正面に引き出し、コネクタを慎重に取り外します。
3. カバーを持ち上げます。角を 1 つずつ持ち上げてください。
4. 14 本のネジを Torx 20 で外します。



5. シャーシ上部の後端を持ち上げます。
6. メイン回路基板からケーブルを取り外します。
7. シャーシの上部を取り外します。
8. バッテリーを固定している 2 本のネジを Torx 20 で外します。



9. メイン回路基板からバッテリーケーブルを取り外します。

8 主要諸元

8.1 主要諸元

寸法	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
長さ (cm/インチ)	63/24.8	63/24.8	63/24.8
幅 (cm/インチ)	51/20.1	51/20.1	51/20.1
高さ (cm/インチ)	25/9.8	25/9.8	25/9.8
質量 (kg/ポンド)	9.2/20	9.2/20	10.1/22

電気系統	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
リチウムイオンバッテリー 18 V/2.1 Ah、品番	584 85 28-01、584 85 28-02	584 85 28-01、584 85 28-02	584 85 28-01、584 85 28-02
リチウムイオンバッテリー 18 V/2.0 Ah、品番	584 85 28-03	584 85 28-03	584 85 28-03
リチウムイオンバッテリー 18.25 V/2.0 Ah、品番	584 85 28-04	584 85 28-04	584 85 28-04
電源、V/28 V DC	100	100	100~240
低電圧ケーブル長、m/フィート	10/33	10/33	10/33
最大使用時での平均エネルギー消費量	8 kWh/月 (作業エリア : 1000 m ² / 1196 yd ²)	10 kWh/月 (作業エリア : 1500 m ² / 1794 yd ²)	10 kWh/月 (作業エリア : 1500 m ² / 1914 yd ²)
充電電流、A DC	1.3	1.3	1.3
平均芝刈り時間 (分)	70	70	70
平均充電時間 (分)	60	60	60

境界ワイヤーアンテナ	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
動作周波数帯 (Hz)	300~80000	300~80000	300~80000
最大無線周波電力、mW @60m ⁵	<25	<25	<25

⁵ 無線装置が動作する周波数帯におけるアンテナへの最大有効出力電力です。

環境中で音響パワーとして測定した騒音排出 ⁶	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
計測音響騒音レベル (dB (A))	58	58	58
保証音響騒音レベル (dB (A))	60	60	60
使用者の耳における音圧騒音レベル、dB (A) ⁷	47	47	47

騒音放射宣言は EN 50636-2-107:2015 に適合します

芝刈り	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
カッティングシステム	ピボット付きカッティングブレード (3 枚)		
ブレードモーター回転数 (r/min)	2300	2300	2300
芝刈り中の消費電力、W +/- 20 %	25	25	25
刈高 (cm/インチ)	2~6/0.8~2.4	2~6/0.8~2.4	2~6/0.8~2.4
刈幅 (cm/インチ)	22/8.7	22/8.7	22/8.7
最狭の通過可能経路 (cm/インチ)	60/24	60/24	60/24
作業エリアの最大角度 (%)	40	40	40
境界ワイヤーの最大角度 (%)	15	15	15
最大長の境界ワイヤー (m/フィート)	800/2600	800/2600	800/2600
最大長のガイドループ、m/フィート	400/1300	400/1300	400/1300
作業能力 (m ² /yd ² 、 +/- 20%)	1000/1196	1500/1794	1914/0.4

IP 分類	Automower® 310	Automower® 315	Automower® 315X
ロボット芝刈機	IPX4	IPX4	IPX4
チャージステーション	IPX1	IPX1	IPX1
電源	IPX4	IPX4	IPX4

⁶ 環境における騒音排出は、EC 指令 2000/14/EC およびニューサウスウェールズ法（環境保護運用規則 2017、騒音制御）に準拠して音響パワー (L_{wa}) として測定。保証音響レベルには、個体差および 1-3 dB (A) のテストコードの差異も含まれます。騒音排出データは、本機の銘板と主要諸元の章に記載されています。

⁷ 音圧騒音の不確実性 K_{pA} 、2~4 dB (A)

対応周波数帯	
Bluetooth® の周波数範囲	2400.0～2483.5 MHz
Automower™ Connect 3G	バンド 19 (800 MHz)
	バンド 5 (850 MHz)
	バンド 8 (900 MHz)
	バンド 2 (1900 MHz)
	バンド 1 (2100 MHz)
Automower™ Connect 2G	GSM 850 MHz
	E-GSM 900 MHz
	DCS 1800 MHz
	PCS 1900 MHz

出力クラス		
Bluetooth® 出力電力	8 dBm	
Automower™ Connect 3G	出力クラス 3	24 dBm
Automower™ Connect 2G	出力クラス 4 (GSM/E-GSM の場合)	33 dBm
	出力クラス 1 (DCS/PCS の場合)	30 dBm

ハスクバーナ AB は、リモコン、無線送信機、ヒアリングループ、地下の動物用電気柵など、他の無線システムと本製品の間の互換性を完全には保証していません。

本製品は英国またはチェコ共和国で製造されています。銘板の情報を参照してください。はじめに 3 ページを参照してください。

8.2 登録商標

Bluetooth® マークとロゴは、 が所有する登録商標です。当該マークの使用について、Husqvarna は、ライセンスの許諾を受けています。

9 保証

9.1 保証条件

Husqvarna® の保証対象は、購入日より 2 年間の本製品の機能です。この保証は、材質または製造上の欠陥に関係する重大な故障をカバーします。保証期間内では、以下の条件を満たす場合、弊社は製品を交換するか、無料で修理します。

- 本製品とチャージステーションがこの取扱説明書の指示に従った方法でのみ使用されている。この製造元の保証は、代理店／販売店に対する保証の権利には影響しません。
- エンドユーザーまたは認証されていない第三者は製品を修理してはなりません。

保証に含まれない故障の例：

- 高圧洗浄機を使用したり、大雨で水たまりができて水浸しになったりする場合など、浸水による損傷。
- 雷による損傷。
- 不適切なバッテリー保管またはバッテリーの取り扱いによって起こった損傷。
- Husqvarna の純正バッテリー以外のバッテリーを使用したことによる損傷。
- ブレードや設置材料などの Husqvarna 純正の予備部品およびアクセサリーを使用しなかったために発生した損傷。
- ループワイヤーの損傷。
- 製品または電源に対する不認可の変更または改造による損傷。

ブレードとホイールは消耗品と見なされ、保証対象ではありません。

Husqvarna 製品にエラーが発生した場合、最寄りの Husqvarna 販売店に連絡して指示を受けてください。最寄りの Husqvarna 販売店に連絡する際は、領収書と本製品の製造番号を用意してください。

10 EC 適合性宣言

10.1 EC 適合性宣言

Husqvarna AB、SE-561 82 Huskvarna、スウェーデン、電話：+46-36-146500 は、製造番号 2017 年 45 週以降の Husqvarna Automower® 310、Husqvarna Automower® 315、Husqvarna Automower® 315X（年と週は銘板に明記されており、後に製造番号が続きます）は、次の評議会指令の要件に適合していることを宣言します。

- 「機械類に関する」2006/42/EC 指令
 - ロボット型バッテリー動力式芝刈機の特定要求事項 EN 50636-2-107 : 2015
 - 電磁場 EN 62233 : 2008
- 「特定有害物質の使用制限」に関する 2011/65/EU 指令
 - 次の規格が適用されます。EN 50581:2012
- 「屋外装置からの騒音排出に関する」2000/14/EC 指令騒音排出および刈幅に関する情報については、主要諸元 57 ページを参照してください。

Husqvarna Automower® 310/315（認定書 01/901/225）および Husqvarna Automower® 315X（認定書 01/901/286）：公認機関 0404, SMP Svensk Maskinprovning AB, Box 7035, SE-750 07 Uppsala, Sweden は、2000 年 5 月 8 日付の「周囲への騒音排出に関する」評議会指令 2000/14/EC の補足 VI に対する適合性の評価に関する報告書を発表しました。

- 「無線機器に関する」指令 2014/53/EU。型式検査証明書は指令 2014/53/EU の検査のために発行されます。Husqvarna Automower™ 105 の型式検査証明書番号は SC1110-17 です。次の標準規格にも適合しています。

- ETSI EN 303 447 V1.1.1

電磁環境適合性：

- ETSI EN 301 489-1 V2.2.0
- EN 61000-6-1:2007
- EN 61000-6-3:2007/A1:2011

Automower™ Connect モジュール搭載の Husqvarna Automower® 310、Husqvarna Automower® 315、Husqvarna Automower® 315X は、次の標準規格にも適合しています。

- ETSI EN 301 489-19 V2.1.0
- ETSI EN 301 489-52 V1.1.1
- ETSI EN 301 511 V12.5.1
- ETSI EN 301 908-2 V11.1.1

Bluetooth® を搭載した Husqvarna Automower® 310、Husqvarna Automower® 315、Husqvarna Automower® 315X は、次の標準規格にも適合しています。

- ETSI EN 300 328 V2.1.1
- ETSI EN 301 489-17 V3.1.1



Husqvarna 2017-11-01

Lars Roos

Global R&D Director, Electric category

(ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当)

11 日本市場に適用

11.1 コンプライアンス要件

202-SME081 (Automower® Connect モジュール)

202-SMG024 (Bluetooth® モジュール)

Bluetooth モジュールはシャーシ上部の HMI ボード (PCBA) にあります。これは認定されたサービス技術者のみがアクセスできます。

本ロボット芝刈機に搭載された内部モジュールは、日本の電波法に定められた規定に合致しています。本機は、日本の電波法に適合しています。本機は改造できません。改造した場合、適合証明が無効になります。



R 202-SMG024



AUTOMOWER® はハスクバーナABが所有する商標です。
著作権© 2019 HUSQVARNA。無断複写・転載を禁じます。

www.husqvarna.com

取扱説明書原本

1141544-79



2019-08-27